

芦屋市の環境に関するアンケート 調査結果報告書（市民）

審議会報告資料

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
3 回収状況	1
4 報告書を見る際の注意事項	1
II 調査結果	2
1. あなたご自身のことについて	2
1) 年齢	2
2) 町名	2
3) 居住歴	3
4) 職業	3
5) 家族構成	3
6) 住んでいる住宅の形態	4
2. 環境に関するあなたの考えについて	4
1) 芦屋市の環境について、どの程度満足しているか	4
2) あなたが関心を持っている環境問題について	10
3) 環境に関する用語について	10
3. 環境を守ることや市の取組に対する考えについて	11
1) 環境を守ることについてあなたの考えに最も近いもの	11
2) 環境を守るために望ましい取組について	11
3) 現行の第3次芦屋市環境計画における芦屋市の「目指す環境の姿」と「基本目標」について ..	11
4) 環境への取組に関する情報の入手方法について	12
5) 芦屋市の環境をさらに良くするために力を入れるべき取組	13
4. 環境に関する行動について	17
5. ご家庭での環境配慮製品の導入状況について	35
1) この3年間での家庭での導入状況について	35
2) 電動車について	36
3) 再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備について	39

I 調査の概要

1 調査の目的

芦屋市では、平成27年度に「第3次芦屋市環境計画」を策定し、目指す環境の姿である「人と環境とのすこやかな関わりを誇れる都市・あしや」の実現に向け、様々な施策を進めてまいりました。

この調査は、現行の計画が令和6年度に計画期間の満了を迎えることに伴い、また、令和4年度に「芦屋市地域脱炭素実現のためのロードマップ」を策定したことを受けて、新たに「地域温暖化対策実行計画(区域施策編)」の策定に向け、広く市民の環境に関する意識等について把握するものです。

2 調査の設計

調査対象	調査期間	調査方法
18歳以上の住民2,000人を 住民基本台帳登録者の中から 無作為抽出	令和5年8月4日～ 令和5年8月31日	郵送配布・郵送回収 WEB回答の併用

3 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
2,000件	819件	41.0%

4 報告書を見る際の注意事項

- 回答は各設問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示しています。
- 回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対してそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が「100.0%」にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が「100.0%」を超える場合があります。
- 表については、報告書内で注目している箇所に網掛けをしています。
- 年代別で回答の傾向に違いがあると予想された設問は、年代別の回答結果も掲載しています。
- 年代別における10～20歳代など、サンプル数が少ないものについてはコメントを割愛している場合があります。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

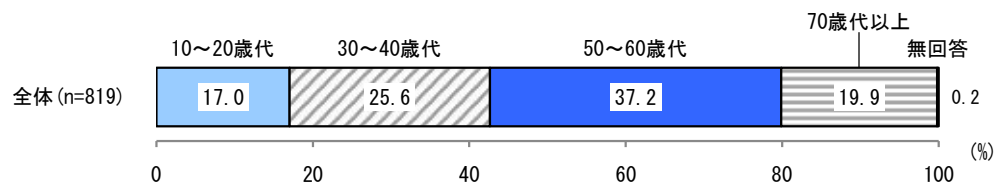
Ⅱ 調査結果

1. あなたご自身のことについて

1) 年齢

1) 年齢(1つに○)

・回答者の年齢は、「50～60歳代」が37.2%と最も高く、次いで「30～40歳代」が25.6%、「70歳代以上」が19.9%となっています。



2) 町名

2) お住まいの町名(ご記入ください)

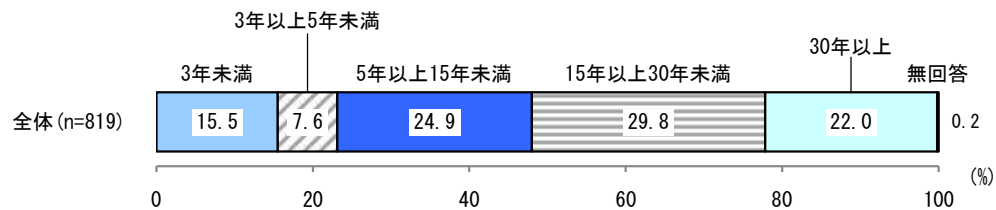
・回答者のお住まいの町名

町名	回答者数	割合 (%)	町名	回答者数	割合 (%)	町名	回答者数	割合 (%)
朝日ヶ丘町	47	4.9	清水町	1	0.1	東山町	19	2.0
伊勢町	19	2.0	親王塚町	13	1.4	平田北町	5	0.5
岩園町	28	2.9	涼風町	30	3.1	平田町	9	0.9
打出小槌町	17	1.8	精道町	9	0.9	船戸町	4	0.4
打出町	15	1.6	高浜町	44	4.6	前田町	6	0.6
大原町	11	1.2	竹園町	16	1.7	松ノ内町	1	0.1
大榭町	2	0.2	大東町	55	5.8	松浜町	20	2.1
奥池町	3	0.3	茶屋之町	6	0.6	翠ヶ丘町	38	4.0
奥池南町	6	0.6	月若町	4	0.4	緑町	17	1.8
奥山	0	0.0	津知町	15	1.6	南浜町	22	2.3
海洋町	9	0.9	業平町	6	0.6	宮川町	5	0.5
春日町	16	1.7	南宮町	55	5.8	宮塚町	8	0.8
上宮川町	3	0.3	新浜町	11	1.2	山芦屋町	9	0.9
川西町	11	1.2	西芦屋町	2	0.2	山手町	1	0.1
公光町	6	0.6	西蔵町	52	5.4	陽光町	37	3.9
楠町	30	3.1	西山町	8	0.8	六麓荘町	3	0.3
呉川町	27	2.8	浜芦屋町	9	0.9	若葉町	21	2.2
三条町	10	1.0	浜風町	10	1.0	若宮町	8	0.8
三条南町	3	0.3	浜町	36	3.8	無回答	59	6.2
潮見町	13	1.4	東芦屋町	5	0.5	総数	955	100.0

3) 居住歴

3) 現在の町にどのくらいお住まいですか。(1つに○)

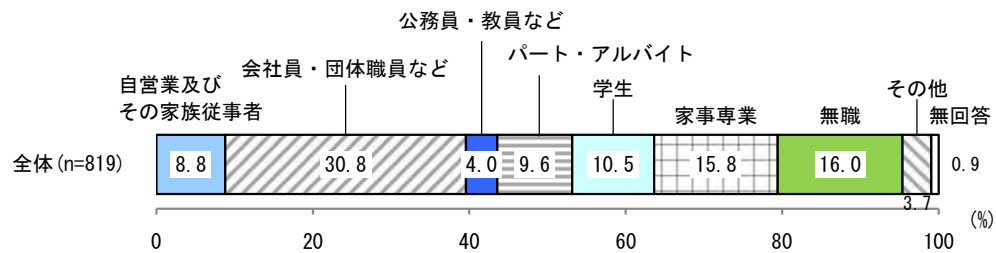
・「15年以上30年未満」が29.8%と最も高く、次いで「5年以上15年未満」が24.9%、「30年以上」が22.0%となっています。



4) 職業

4) 職業(主なものを1つに○)

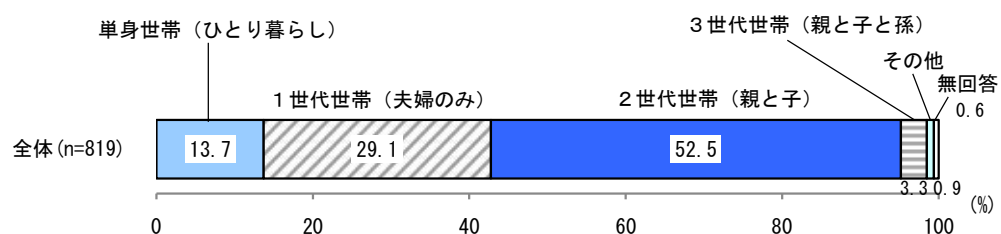
・職業については、「会社員・団体職員など」が30.8%と最も高く、次いで「無職」が16.0%、「家事専業」が15.8%となっています。



5) 家族構成

5) 家族構成(1つに○)

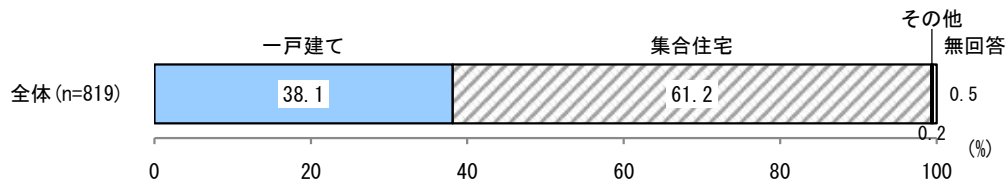
・家族構成については、「2世代世帯(親と子)」が52.5%と最も高く、次いで「1世代世帯(夫婦のみ)」が29.1%、「単身世帯(ひとり暮らし)」が13.7%となっています。



6) 住んでいる住宅の形態

6) お住まいの住宅はどのような形態ですか。(1つに○)

・「集合住宅」が61.2%と最も高く、次いで「一戸建て」が38.1%となっています。



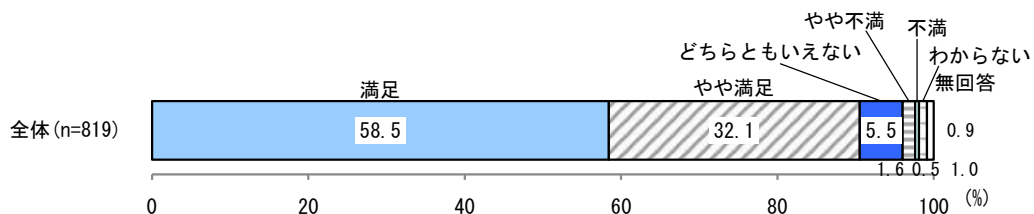
2. 環境に関するあなたの考えについて

1) 芦屋市の環境について、どの程度満足しているか

1) 芦屋市の環境について、あなたはどの程度満足していますか。あなたの考えに最も近い番号(1～5)を1つ選び、○で囲んでください。(1つに○)

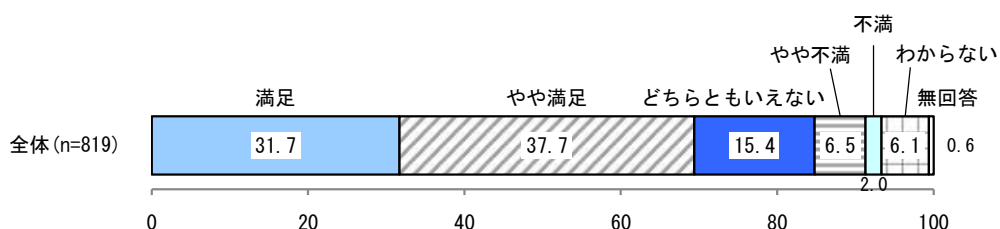
<1 山の緑の豊かさ>

・山の緑の豊かさについては、「満足」が58.5%と最も高く、次いで「やや満足」が32.1%、「どちらともいえない」が5.5%となっています。



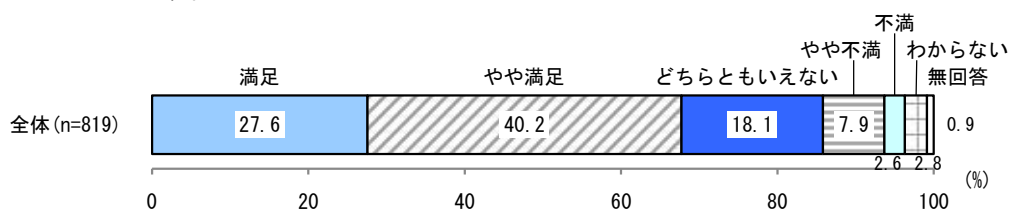
<2 海辺の環境の良さ>

・海辺の環境の良さについては、「やや満足」が37.7%と最も高く、次いで「満足」が31.7%、「どちらともいえない」が15.4%となっています。



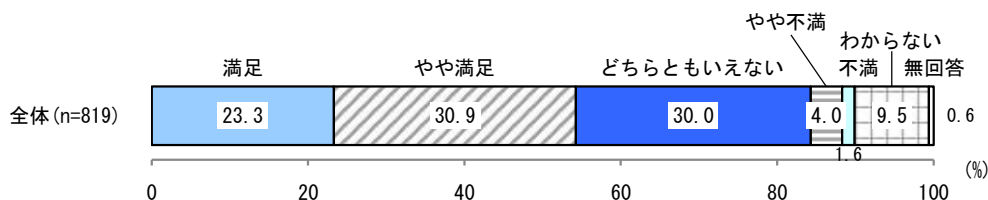
<3 川や池、水辺の環境の良さ>

・川や池、水辺の環境の良さについては、「やや満足」が40.2%と最も高く、次いで「満足」が27.6%、「どちらともいえない」が18.1%となっています。



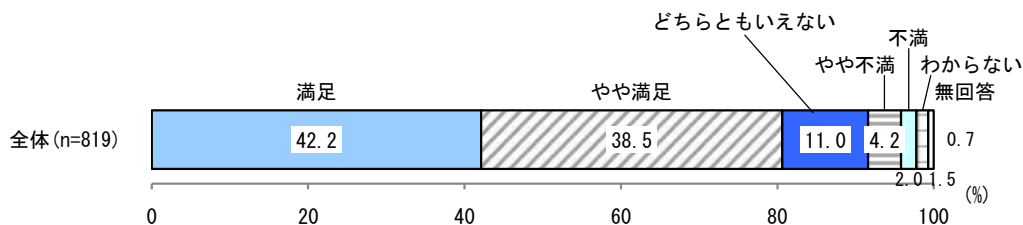
<4 野鳥や昆虫などの生き物や植物の種類や数の多さ>

・野鳥や昆虫などの生き物や植物の種類や数の多さについては、「やや満足」が30.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が30.0%、「満足」が23.3%となっています。



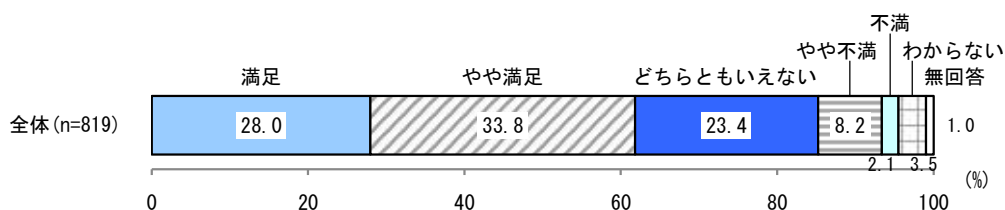
<5 山や川、海辺など自然景観の良さ>

・山や川、海辺など自然景観の良さについては、「満足」が42.2%と最も高く、次いで「やや満足」が38.5%、「どちらともいえない」が11.0%となっています。



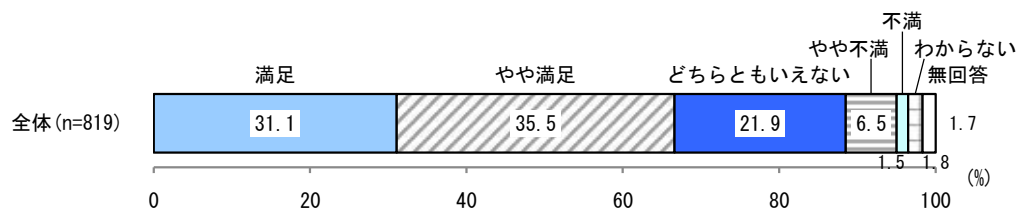
<6 自然とふれあう場所の多さ>

・自然とふれあう場所の多さについては、「やや満足」が33.8%と最も高く、次いで「満足」が28.0%、「どちらともいえない」が23.4%となっています。



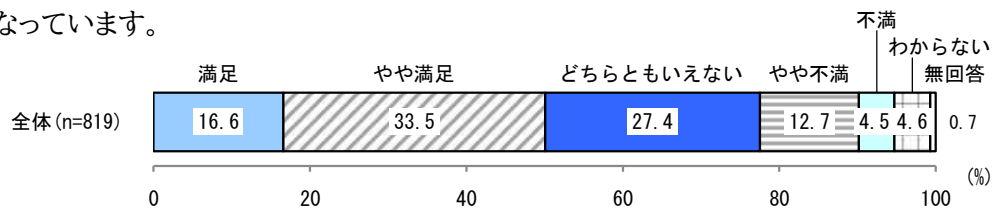
<7 空気のきれいさ>

・空気のきれいさについては、「やや満足」が35.5%と最も高く、次いで「満足」が31.1%、「どちらともいえない」が21.9%となっています。



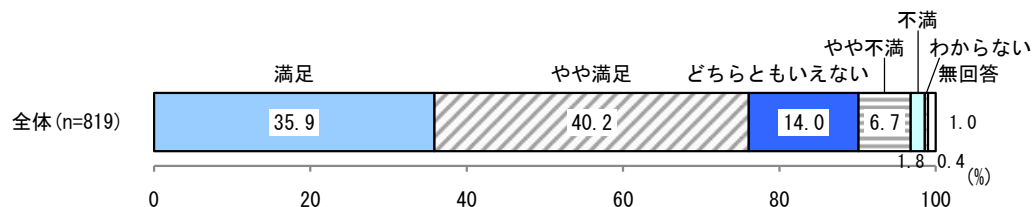
<8 海や川の水のきれいさ（透明度やごみの少なさ等）>

・海や川の水のきれいさについては、「やや満足」が33.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が27.4%、「満足」が16.6%となっています。



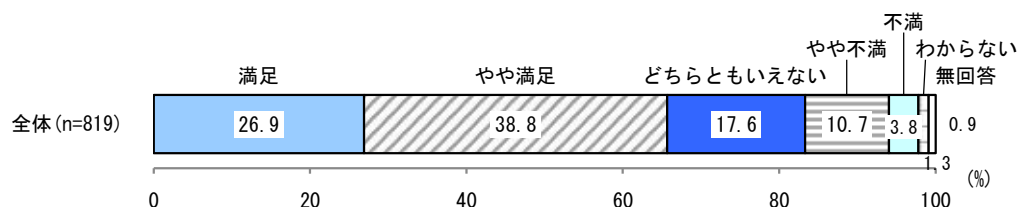
<9 まちの静けさ>

・まちの静けさについては、「やや満足」が40.2%と最も高く、次いで「満足」が35.9%、「どちらともいえない」が14.0%となっています。



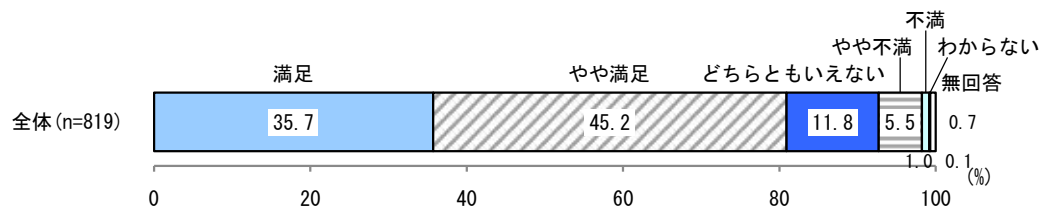
<10 ごみ出しマナーの良さ>

・ごみ出しマナーの良さについては、「やや満足」が38.8%と最も高く、次いで「満足」が26.9%、「どちらともいえない」が17.6%となっています。



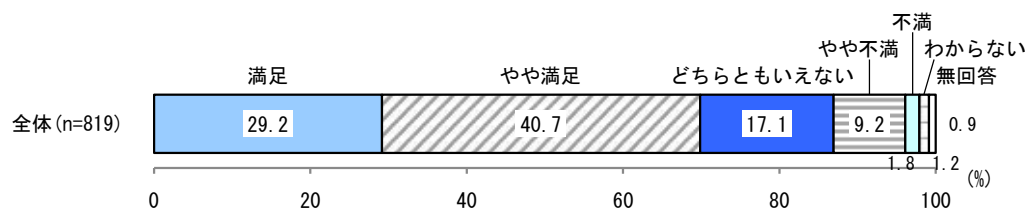
<1 1 まちの清潔さ>

・まちの清潔さについては、「やや満足」が45.2%と最も高く、次いで「満足」が35.7%、「どちらともいえない」が11.8%となっています。



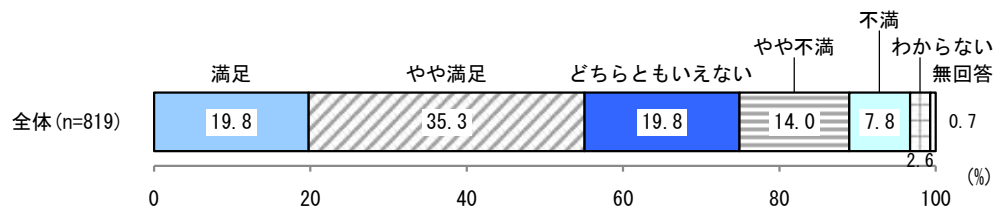
<1 2 ポイ捨てごみの少なさ>

・ポイ捨てごみの少なさについては、「やや満足」が40.7%と最も高く、次いで「満足」が29.2%、「どちらともいえない」が17.1%となっています。



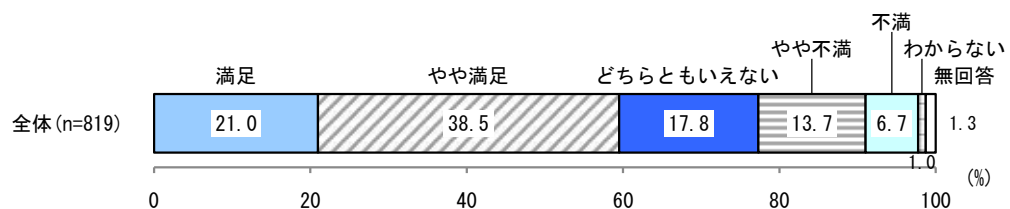
<1 3 犬などのペットの糞の後始末マナーの良さ>

・犬などのペットの糞の後始末マナーの良さについては、「やや満足」が35.3%と最も高く、次いで「満足」と「どちらともいえない」がそれぞれ19.8%となっています。



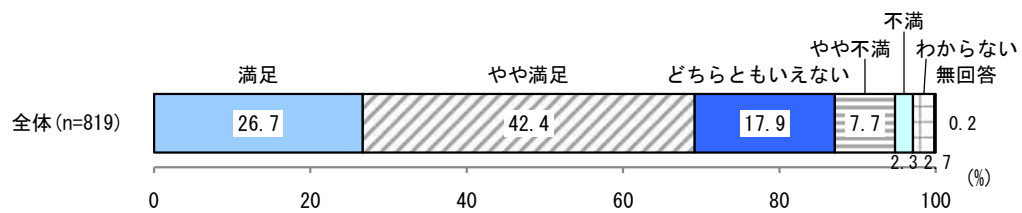
<1 4 道路の整備・管理状況や交通の便利さ>

・道路の整備・管理状況や交通の便利さについては、「やや満足」が38.5%と最も高く、次いで「満足」が21.0%、「どちらともいえない」が17.8%となっています。



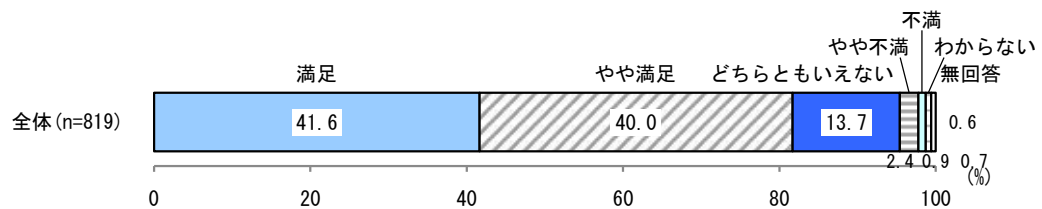
<15 公園の整備・管理状況や緑地の多さ>

・公園の整備・管理状況や緑地の多さについては、「やや満足」が42.4%と最も高く、次いで「満足」が26.7%、「どちらともいえない」が17.9%となっています。



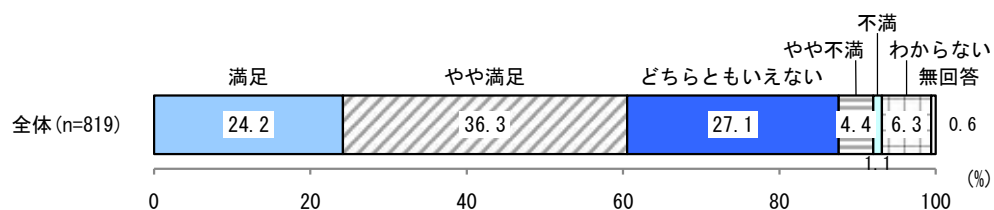
<16 まちなみ（景観）の良さ>

・まちなみ(景観)の良さについては、「満足」が41.6%と最も高く、次いで「やや満足」が40.0%、「どちらともいえない」が13.7%となっています。



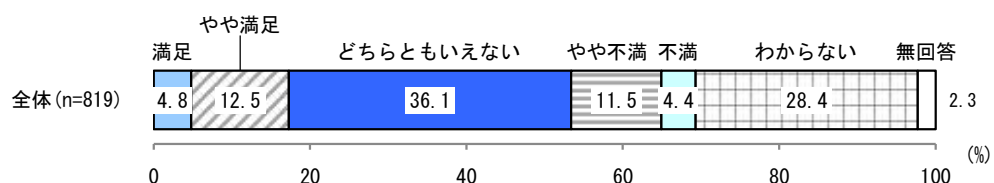
<17 歴史的・文化的魅力の豊かさ>

・歴史的・文化的魅力の豊かさについては、「やや満足」が36.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が27.1%、「満足」が24.2%となっています。



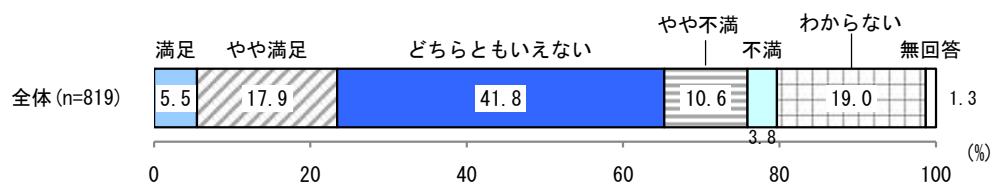
<18 省エネ家電購入に対する補助のような、促進事業の取組みやすさ>

・省エネ家電購入に対する補助のような、促進事業の取組みやすさについては、「どちらともいえない」が36.1%と最も高く、次いで「わからない」が28.4%、「やや満足」が12.5%となっています。



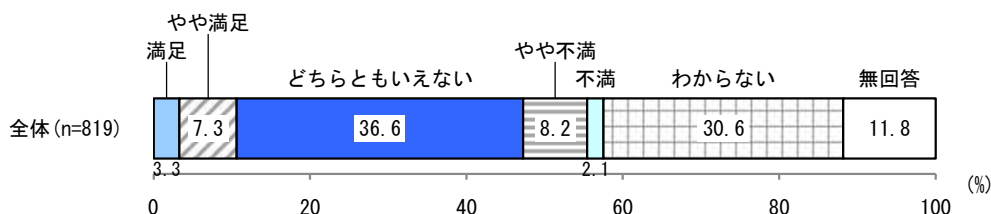
<19 ごみの減量化やリサイクル活動への参加のしやすさ>

・ごみの減量化やリサイクル活動への参加のしやすさについては、「どちらともいえない」が41.8%と最も高く、次いで「わからない」が19.0%、「やや満足」が17.9%となっています。

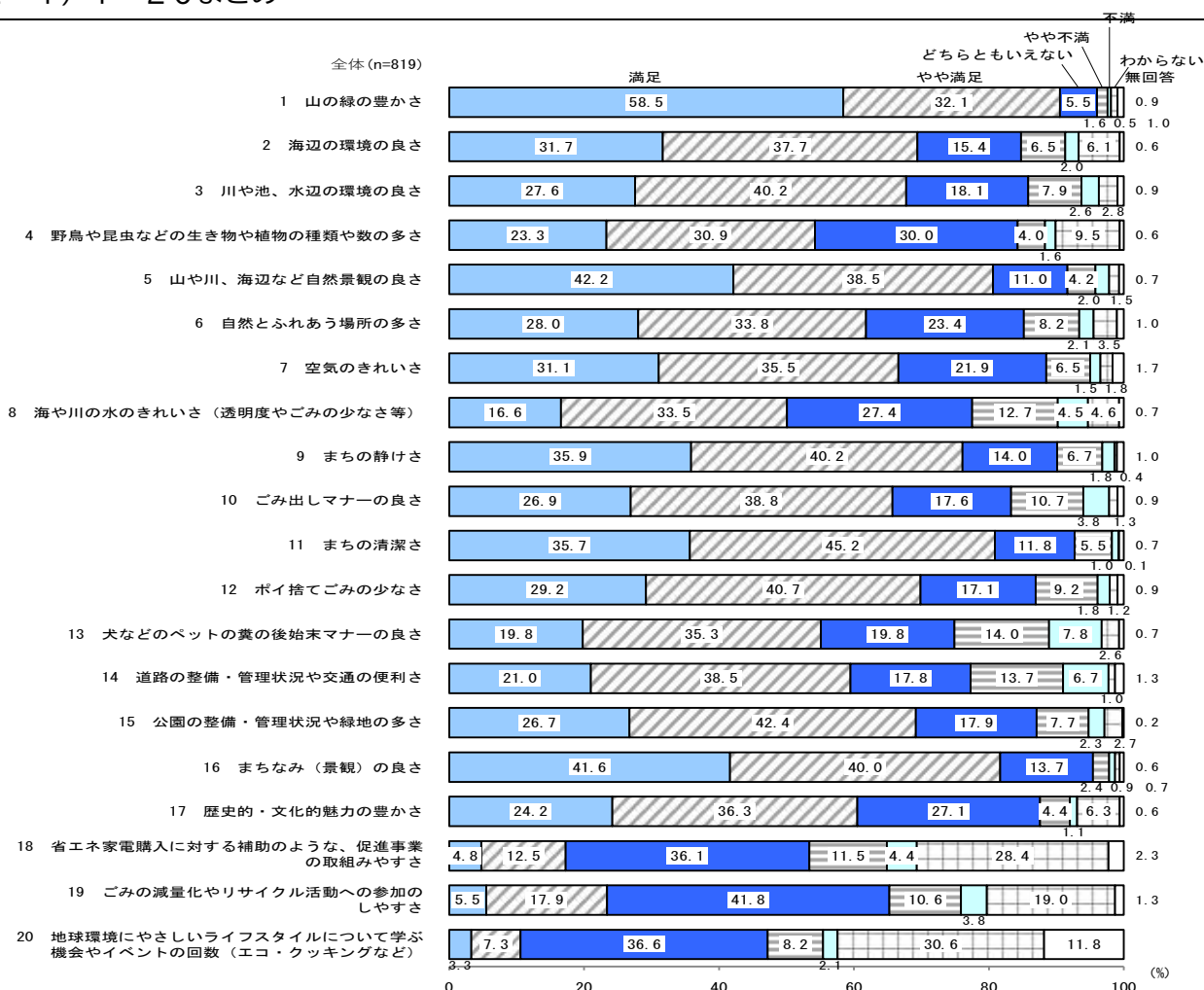


<20 地球環境にやさしいライフスタイルについて学ぶ機会やイベントの回数（エコ・クッキングなど）>

・地球環境にやさしいライフスタイルについて学ぶ機会やイベントの回数(エコ・クッキングなど)については、「どちらともいえない」が36.6%と最も高く、次いで「わからない」が30.6%、「やや不満」が8.2%となっています。



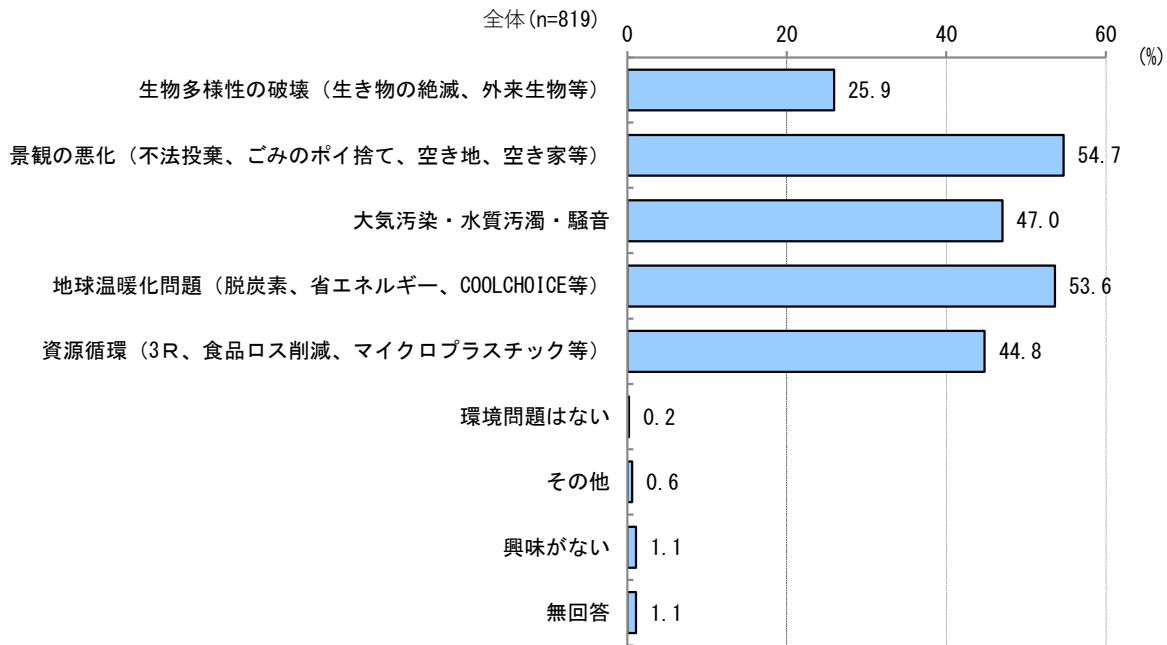
◆問2-1) 1～20まとめ



2) あなたが関心を持っている環境問題について

2) あなたが関心を持っている環境問題はどんなことですか。特に関心の高い環境問題の番号を3つ以内で選び、○で囲んでください。(3つ以内に○)

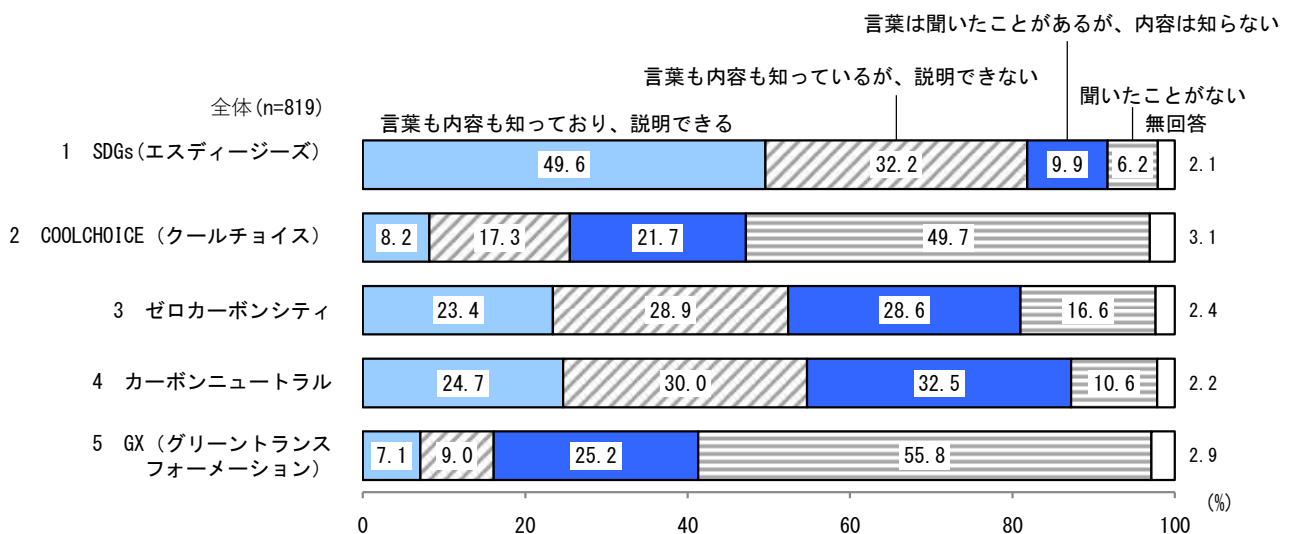
・関心を持っている環境問題については、「景観の悪化(不法投棄、ごみのポイ捨て、空き地、空き家等)」が54.7%と最も高く、次いで「地球温暖化問題(脱炭素、省エネルギー、COOL CHOICE等)」が53.6%、「大気汚染・水質汚濁・騒音」が47.0%となっています。



3) 環境に関する用語について

3) 最近使われている以下の用語について、あなたはどの程度知っていますか。あてはまるものを選び、○で囲んでください。(1つに○)

・環境に関する用語については、「言葉も知っており、説明できる」割合が「SDGs」で49.6%と最も高く、次いで「カーボンニュートラル」で24.7%、「ゼロカーボンシティ」で23.4%となっています。

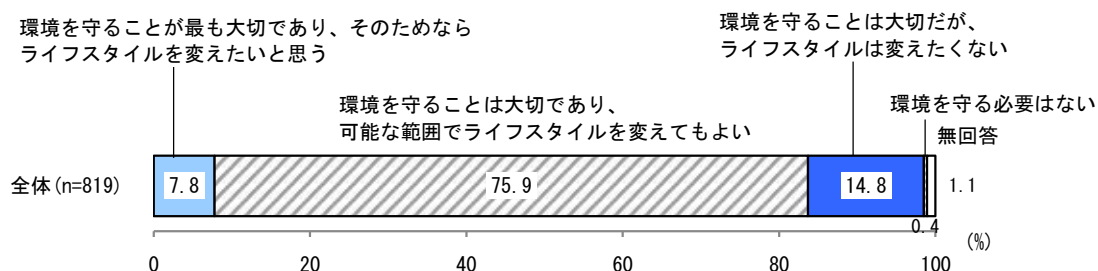


3. 環境を守ることや市の取組に対する考えについて

1) 環境を守ることについてあなたの考えに最も近いもの

1) 環境を守ることについて、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。(1つに○)

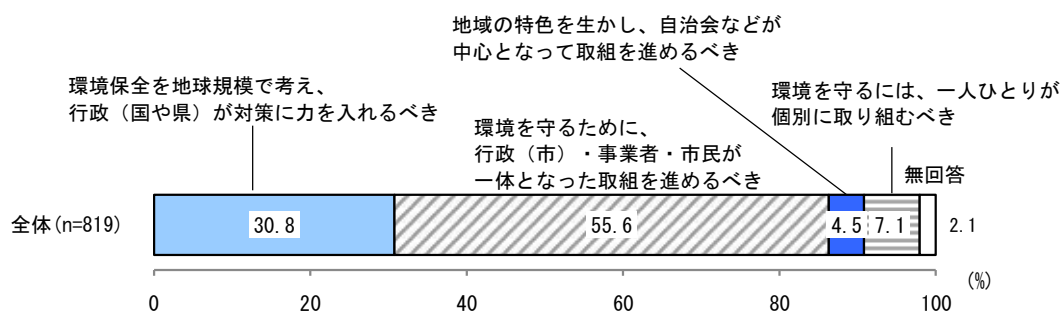
・「環境を守ることが大切であり、可能な範囲でライフスタイルを変えてもよい」が75.9%、「環境を守ることが大切だが、ライフスタイルは変えたくない」が14.8%、「環境を守ることが最も大切であり、そのためならライフスタイルを変えたいと思う」が7.8%となっています。



2) 環境を守るために望ましい取組について

2) 環境を守るために望ましい取組について、あなたの考えにもっとも近いものは次のどれですか。(1つに○)

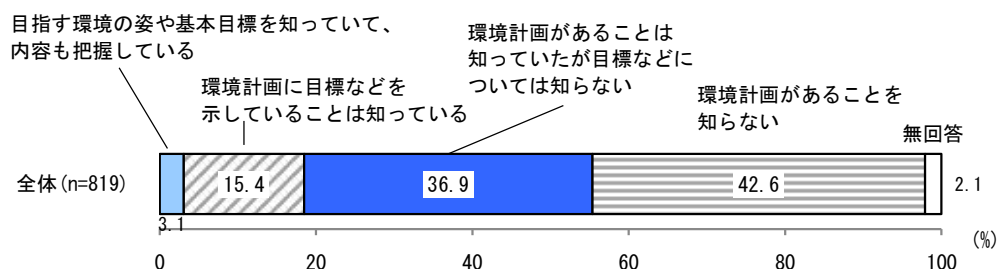
・「環境を守るために、行政(市)・事業者・市民が一体となった取組を進めるべき」が55.6%と最も高く、次いで「環境保全を地球規模で考え、行政(国や県)が対策に力を入れるべき」が30.8%、「環境を守るには、一人ひとりが個別に取り組むべき」が7.1%となっています。



3) 現行の第3次芦屋市環境計画における芦屋市の「目指す環境の姿」と「基本目標」について

3) 現行の第3次芦屋市環境計画の中で、「目指す環境の姿」及び「基本目標」を設定しています。あなたは、芦屋市の「目指す環境の姿」及び「基本目標」を知っていますか。(1つに○)

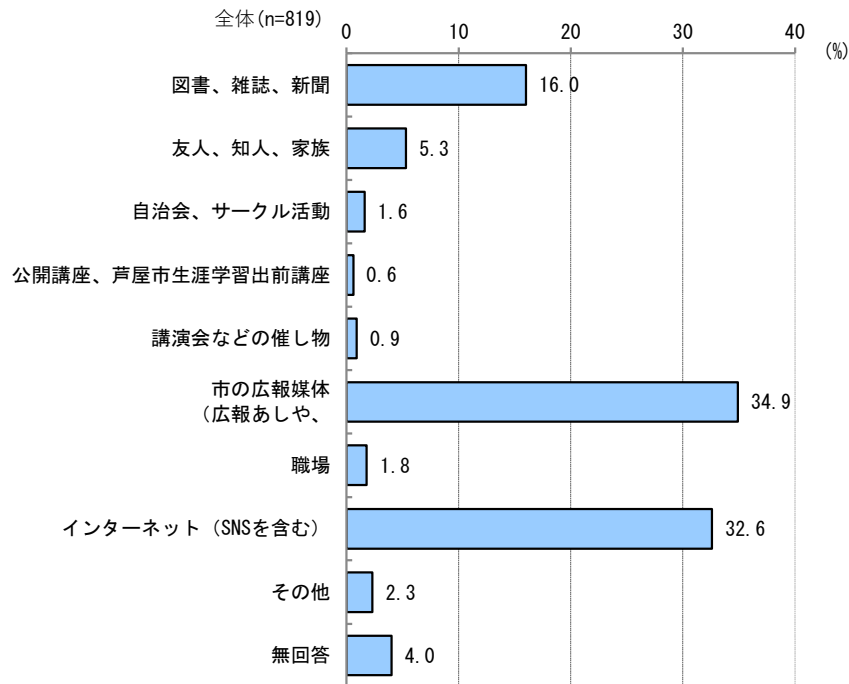
・現行の計画については、「環境計画があることを知らない」が42.6%と最も高く、次いで「環境計画があることは知っていたが目標などについては知らない」が36.9%、「環境計画に目標などを示していることは知っている」が15.4%となっています。



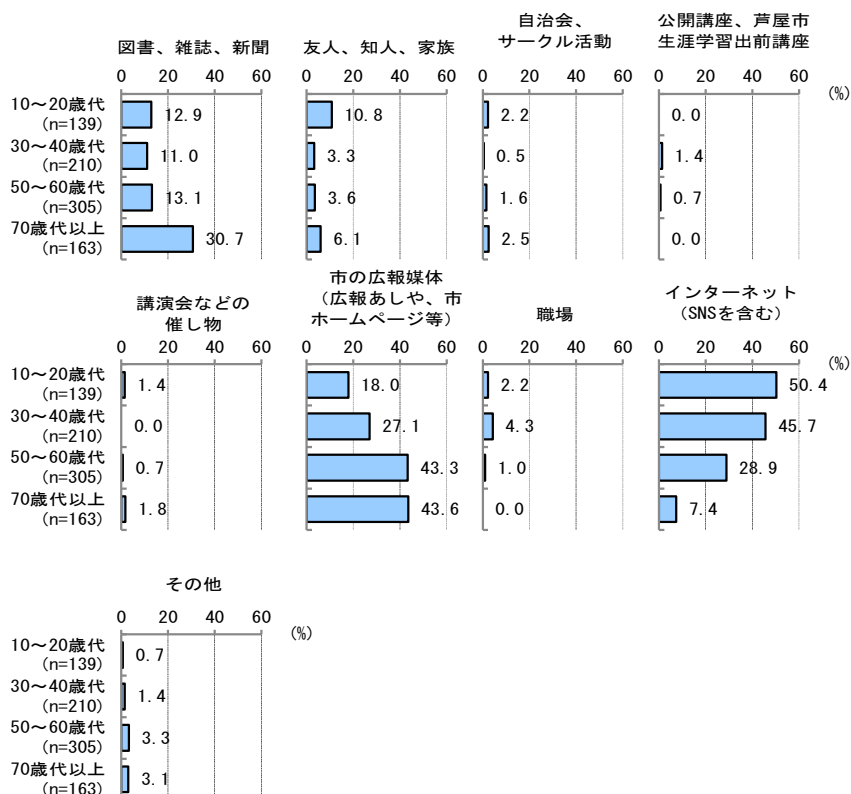
4) 環境への取組に関する情報の入手方法について

4) 環境への取組に関する情報の入手について、あなたが最も重要視している情報の入手先は何ですか。
(1つに○)

・環境に関する情報の入手先については、「市の広報媒体(広報あしや、市のホームページ等)」が34.9%と最も高く、次いで「インターネット(SNSを含む)」が32.6%、「図書、雑誌、新聞」が16.0%となっています。



・年齢別にみると、10～20歳代で「インターネット(SNSを含む)」が50.4%と高くなっています。また、70歳代以上では「図書、雑誌、新聞」が30.7%、「市の広報媒体(広報あしや、市ホームページ等)」が43.6%と高くなっています。

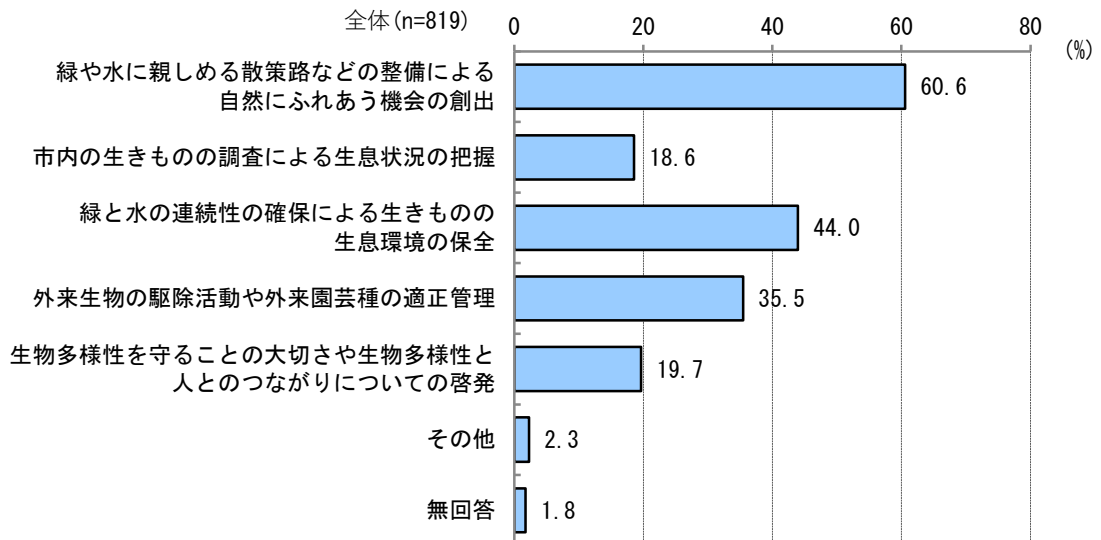


5) 芦屋市の環境をさらに良くするために力を入れるべき取組

5) 芦屋市の環境をさらに良くするために、力を入れるべき取組は何だと思いますか。それぞれの分野ごとにあてはまる番号を3つ以内で選び、○で囲んでください。(3つ以内に○)

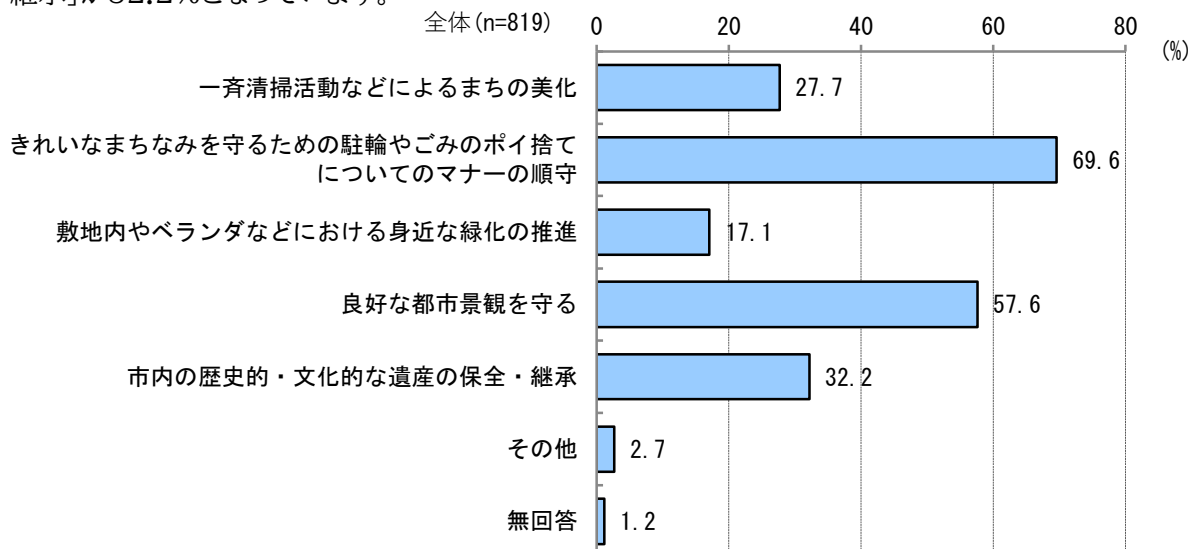
<①自然環境の保全について>

・自然環境の保全については、「緑や水に親しめる散策路などの整備による自然にふれあう機会の創出」が60.6%と最も高く、次いで「緑と水の連続性の確保による生きものの生息環境の保全」が44.0%、「外来生物の駆除活動や外来園芸種の適正管理」が35.5%となっています。



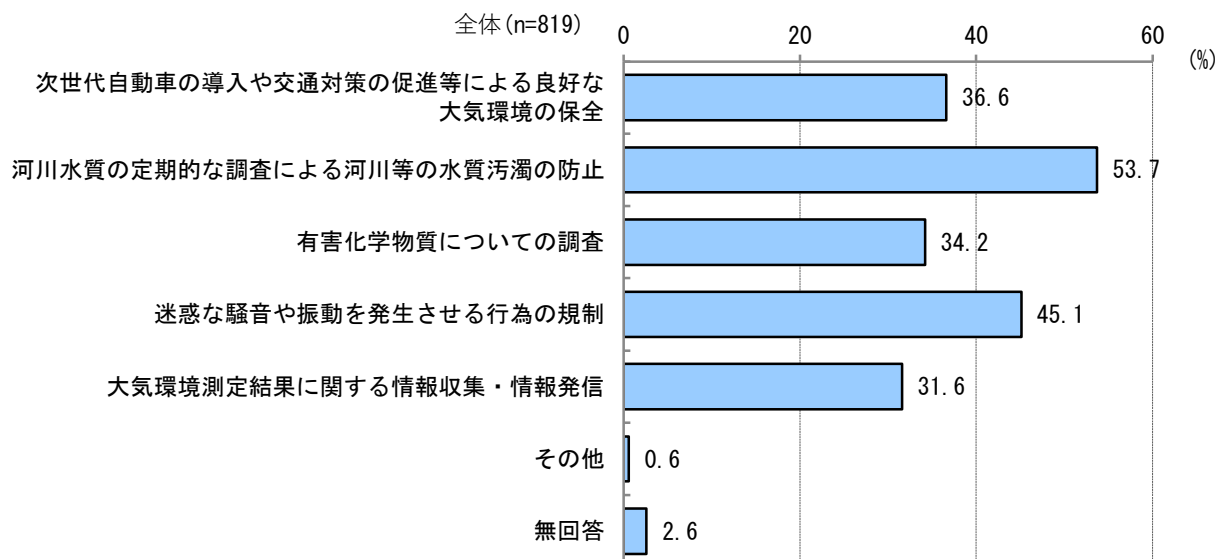
<②芦屋らしい美しい景観を守ることについて>

・芦屋らしい美しい景観を守ることについては、「きれいなまちなみを守るための駐輪やごみのポイ捨てについてのマナーの順守」が69.6%と最も高く、次いで「良好な都市景観を守る」が57.6%、「市内の歴史的・文化的な遺産の保全・継承」が32.2%となっています。



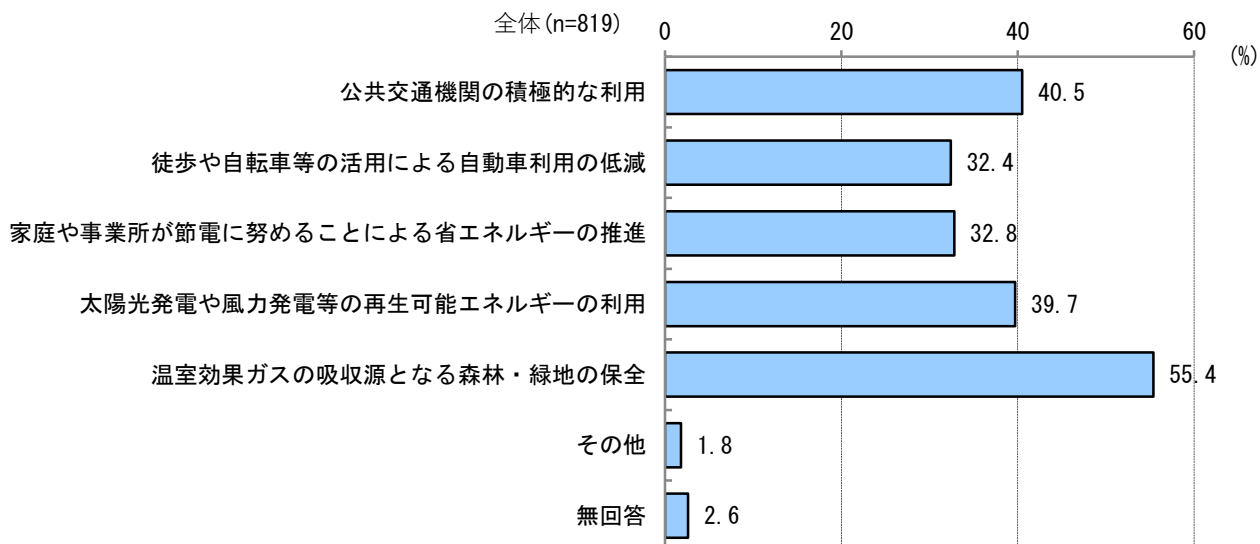
<③芦屋市の公害対策の推進について>

・芦屋市の公害対策の推進については、「河川水質の定期的な調査による河川等の水質汚濁の防止」が53.7%と最も高く、次いで「迷惑な騒音や振動を発生させる行為の規制」が45.1%、「次世代自動車の導入や交通対策の促進等による良好な大気環境の保全」が36.6%となっています。



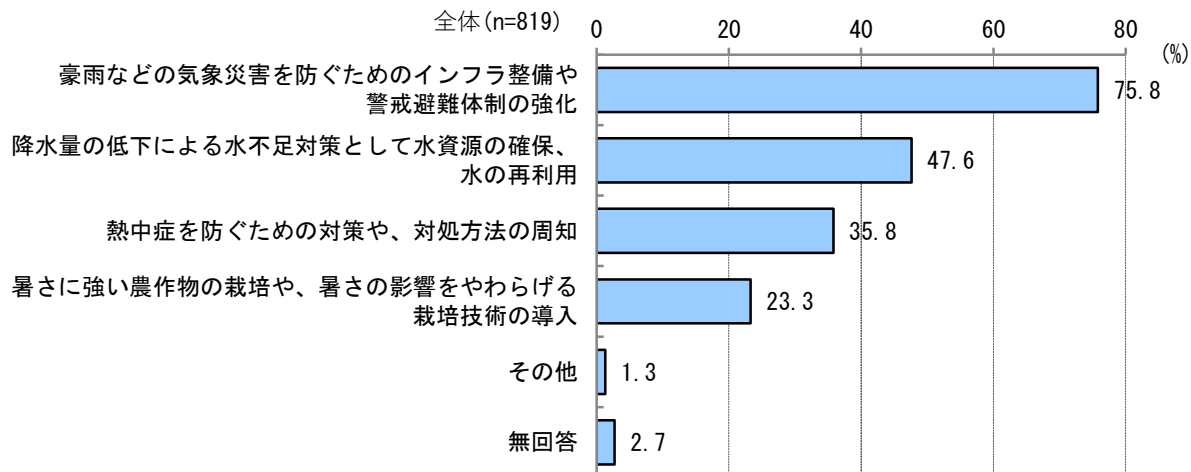
<④芦屋市の地球温暖化対策の推進について（緩和策）>

・芦屋市の地球温暖化対策の推進（緩和策）については、「温室効果ガスの吸収源となる森林・緑地の保全」が55.4%と最も高く、次いで「公共交通機関の積極的な利用」が40.5%、「太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギーの利用」が39.7%となっています。



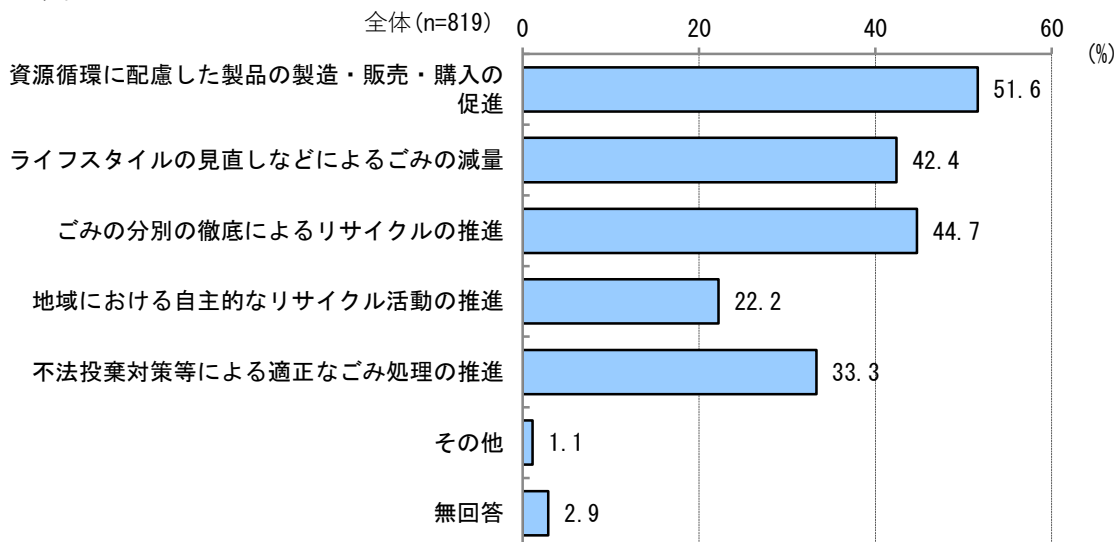
<⑤芦屋市の地球温暖化対策の推進について（適応策）>

・芦屋市の地球温暖化対策の推進（適応策）については、「豪雨などの気象災害を防ぐためのインフラ整備や警戒避難体制の強化」が75.8%と最も高く、次いで「降水量の低下による水不足対策として水資源の確保、水の再利用」が47.6%、「熱中症を防ぐための対策や、対処方法の周知」が35.8%となっています。



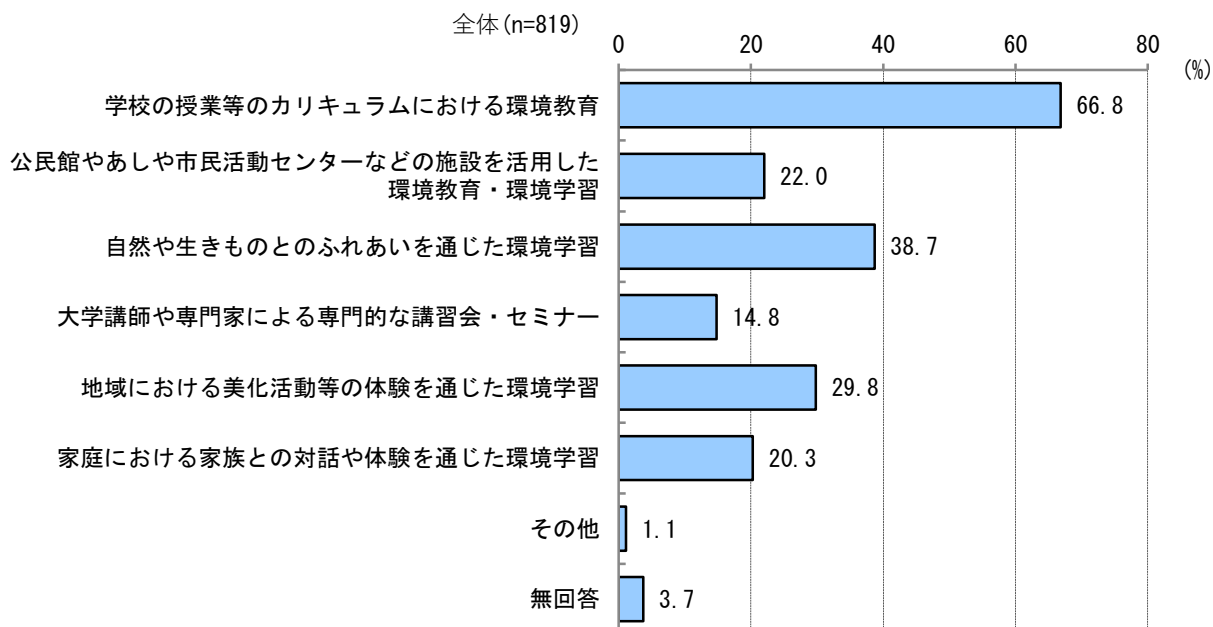
<⑥循環型社会の形成について>

・循環型社会の形成については、「資源循環に配慮した製品の製造・販売・購入の促進」が51.6%と最も高く、次いで「ごみの分別の徹底によるリサイクルの推進」が44.7%、「ライフスタイルの見直しなどによるごみの減量」が42.4%となっています。



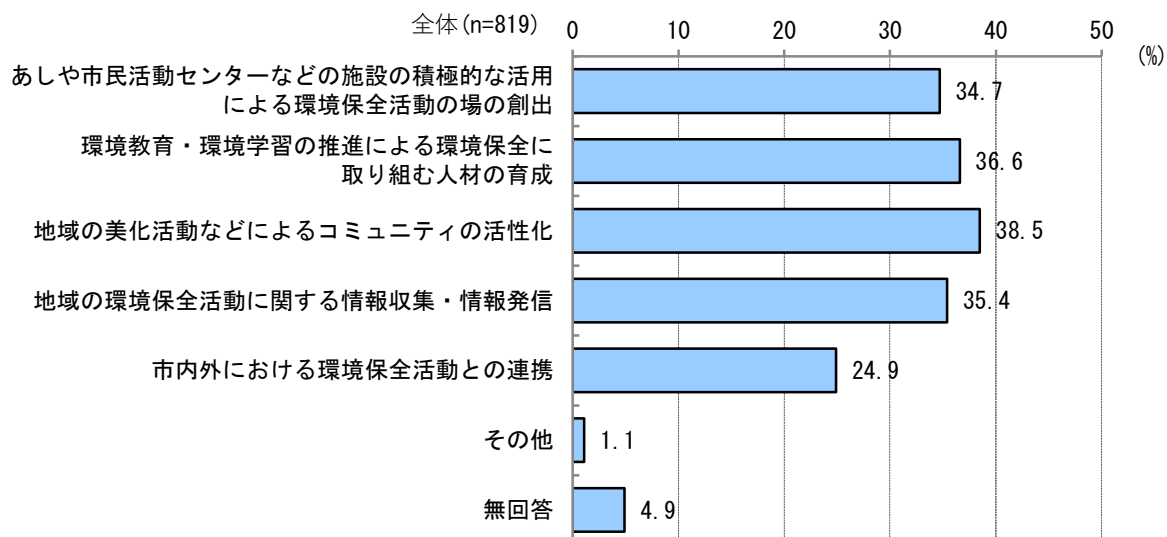
<⑦環境教育・環境学習の推進について>

・環境教育・環境学習の推進については、「学校の授業等のカリキュラムにおける環境教育」が66.8%と最も高く、次いで「自然や生きものとのふれあいを通じた環境学習」が38.7%、「地域における美化活動等の体験を通じた環境学習」が29.8%となっています。



<⑧地域活動の推進について>

・地域活動の推進については、「地域の美化活動などによるコミュニティの活性化」が38.5%と最も高く、次いで「環境教育・環境学習の推進による環境保全に取り組む人材の育成」が36.6%、「地域の環境保全活動に関する情報収集・情報発信」が35.4%となっています。

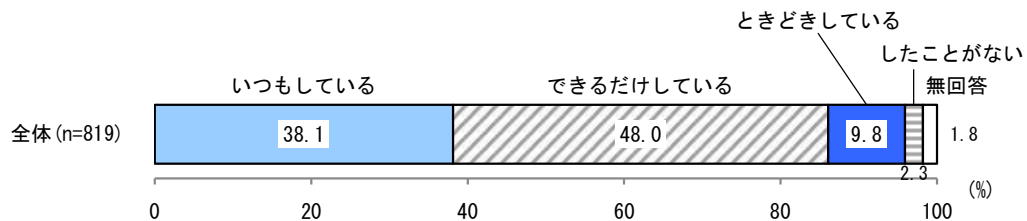


4. 環境に関する行動について

- 1) 環境保全は私たち一人ひとりができることから取り組む必要があります。あなたは普段の生活の中でどのような取組をされていますか。あなたの普段の行動に最も近い番号(1～4)を1つ選び、○で囲んでください。(1つに○)
- 2) 上記1)について、「3 ときどきしている」又は「4 したことがない」に○をされた場合はその理由に最も近いものを次から1つ選び、右側の「理由」欄に数字をご記入ください。(1つに○)

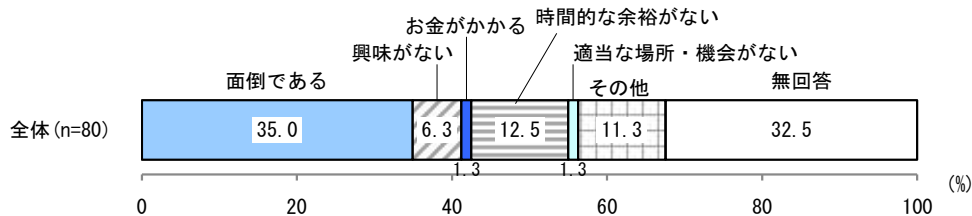
<1 こまめに蛇口を閉める、風呂の残り湯を使うなど水の無駄遣いを防ぐ>

・こまめに蛇口を閉める、風呂の残り湯を使うなど水の無駄遣いを防ぐことについては、「できるだけしている」が48.0%と最も高く、次いで「いつもしている」が38.1%、「ときどきしている」が9.8%となっています。

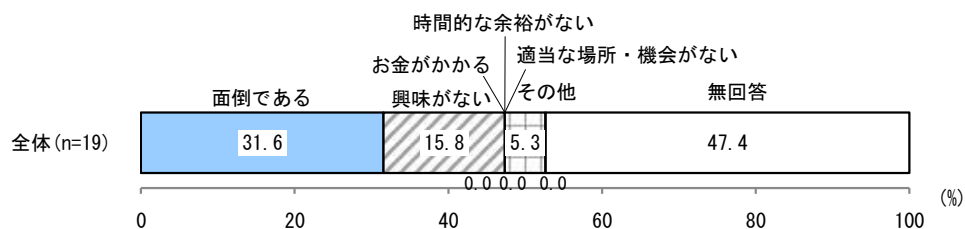


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・こまめに蛇口を閉める、風呂の残り湯を使うなど水の無駄遣いを防ぐことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が35.0%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が12.5%と高くなっています。

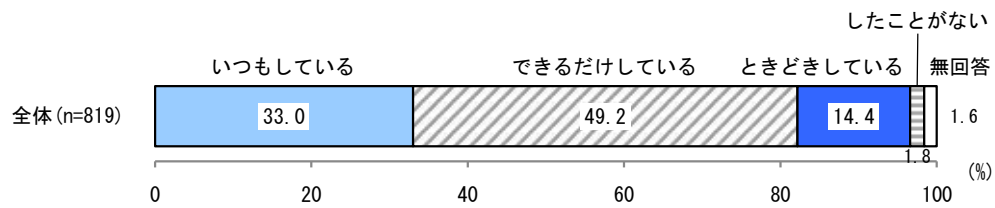


◇「4 したことがない」と回答した理由



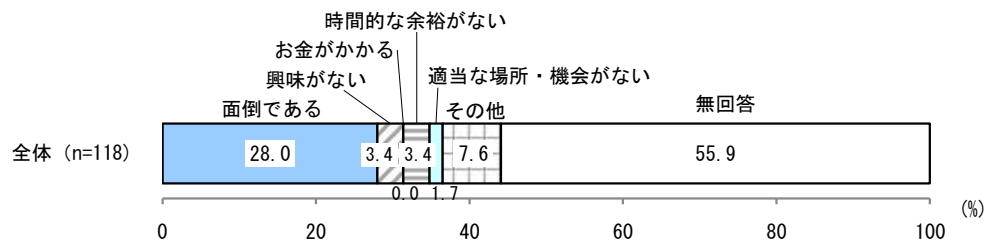
<2 不要な電気を消す、使っていない家電のコンセントを抜くなど、節電に取り組む>

・不要な電気を消す、使っていない家電のコンセントを抜くなど、節電に取り組むことについては、「できるだけしている」が49.2%と最も高く、次いで「いつもしている」が33.0%、「ときどきしている」が14.4%となっています。

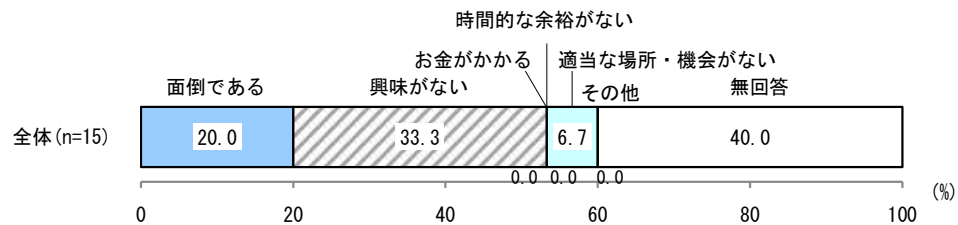


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・不要な電気を消す、使っていない家電のコンセントを抜くなど、節電に取り組むことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が28.0%と最も高くなっています。

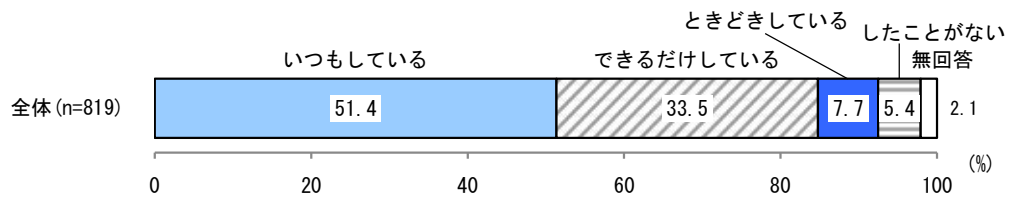


◇「4 したことがない」と回答した理由



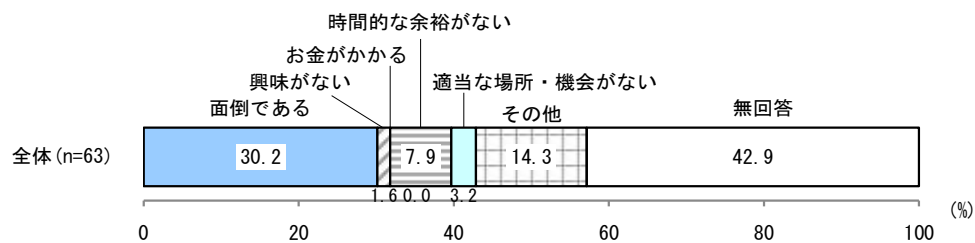
<3 生ごみを水切りしてから捨てる>

・生ごみを水切りしてから捨てることについては、「いつもしている」が51.4%と最も高く、次いで「できるだけしている」が33.5%、「ときどきしている」が7.7%となっています。



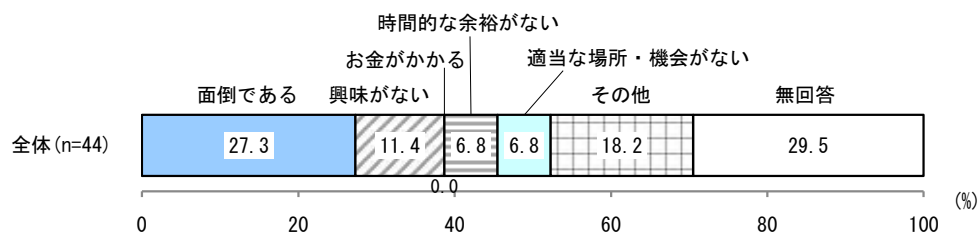
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・生ごみを水切りしてから捨てることについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が30.2%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が7.9%と高くなっています。



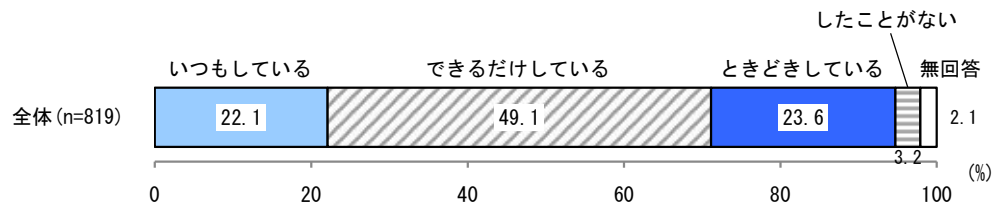
◇「4 したことがない」と回答した理由

・生ごみを水切りしてから捨てることについて「したことがない」と回答した理由としては、「面倒である」が27.3%と最も高く、次いで「興味がない」が11.4%と高くなっています。



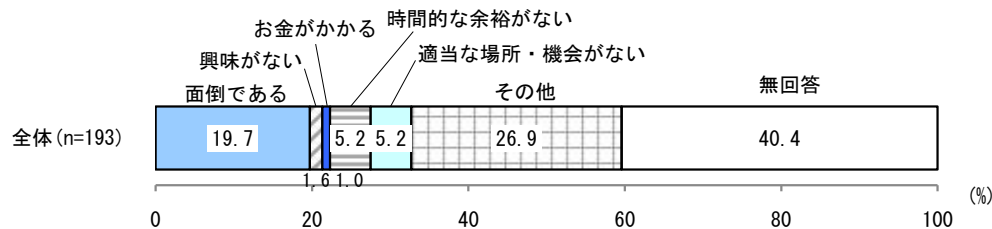
<4 自然の風を取り込む、重ね着するなどして、できるだけ冷暖房の利用を減らす>

・自然の風を取り込む、重ね着するなどして、できるだけ冷暖房の利用を減らすことについては、「できるだけしている」が49.1%と最も高く、次いで「ときどきしている」が23.6%、「いつもしている」が22.1%となっています。



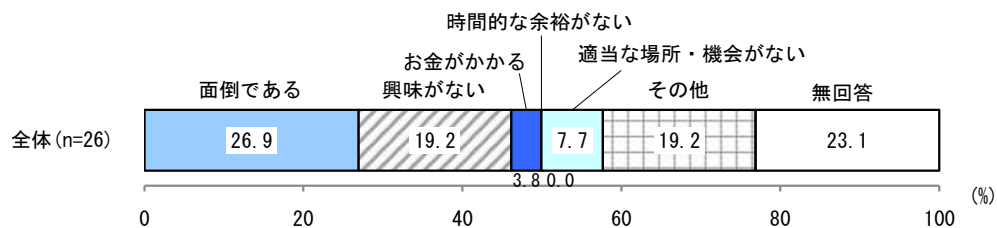
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・自然の風を取り込む、重ね着するなどして、できるだけ冷暖房の利用を減らすことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が19.7%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」と「適当な場所・機会がない」がそれぞれ5.2%と高くなっています。



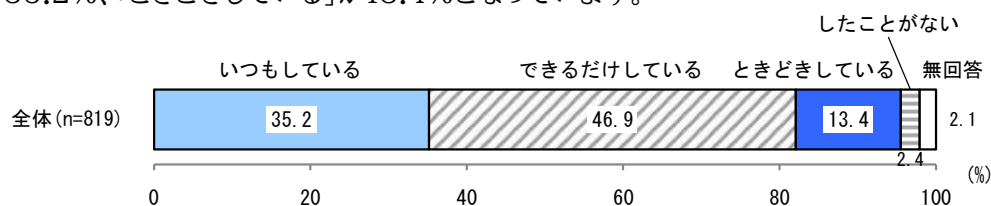
◇「4 したことがない」と回答した理由

・自然の風を取り込む、重ね着するなどして、できるだけ冷暖房の利用を減らすことについて「したことがない」と回答した理由としては、「面倒である」が26.9%と最も高く、次いで「興味がない」が19.2%と高くなっています。



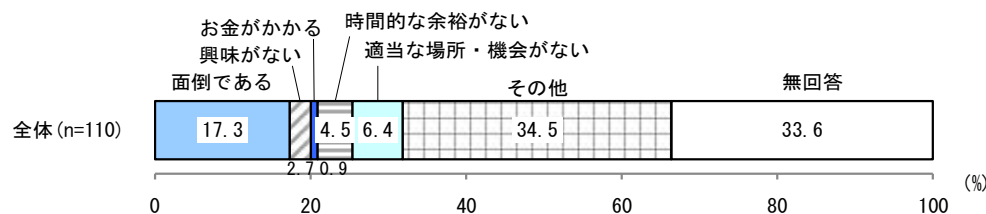
<5 冷暖房や給湯の温度設定は控えめにする>

・冷暖房や給湯の温度設定を控えめにするについて、「できるだけしている」が46.9%と最も高く、次いで「いつもしている」が35.2%、「ときどきしている」が13.4%となっています。

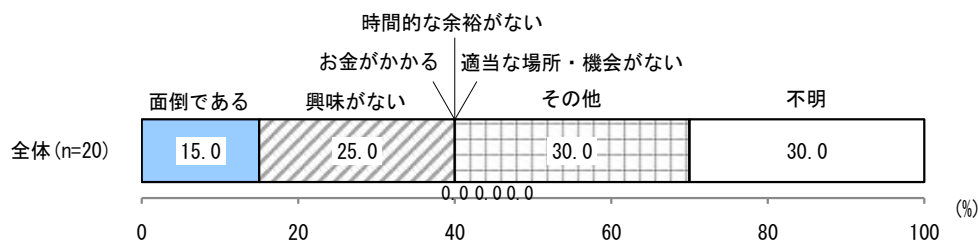


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・冷暖房や給湯の温度設定は控えめにするについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が17.3%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が6.4%と高くなっています。

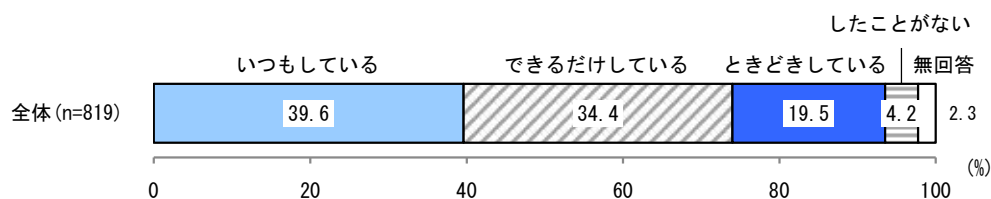


◇「4 したことがない」と回答した理由



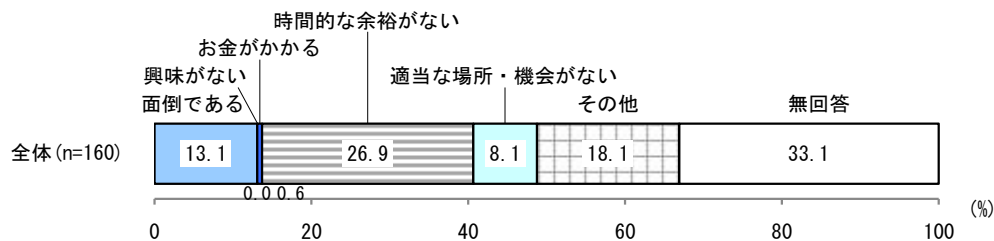
<6 自動車の代わりに徒歩・自転車・公共交通機関を利用する>

・自動車の代わりに徒歩・自転車・公共交通機関を利用することについては、「いつもしている」が39.6%と最も高く、次いで「できるだけしている」が34.4%、「ときどきしている」が19.5%となっています。



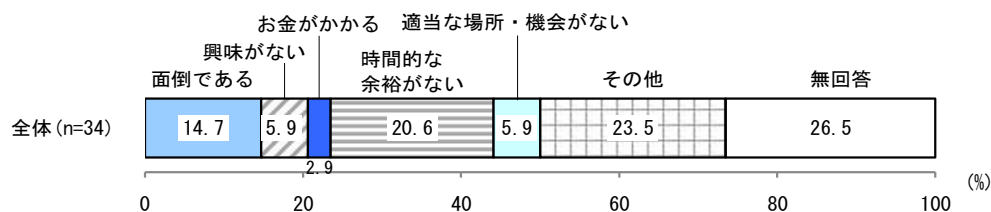
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・自動車の代わりに徒歩・自転車・公共交通機関を利用することについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が26.9%と最も高く、次いで「面倒である」が13.1%と高くなっています。



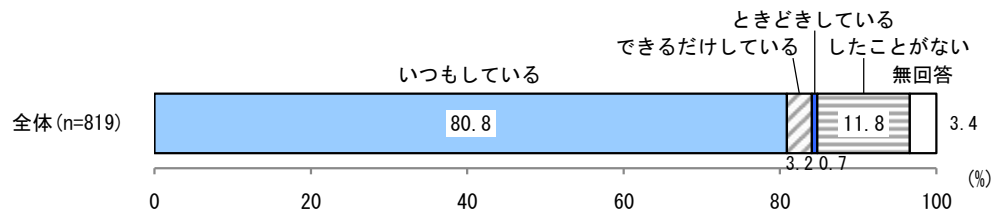
◇「4 したことがない」と回答した理由

・自動車の代わりに徒歩・自転車・公共交通機関を利用することについて「したことがない」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が20.6%と最も高く、次いで「面倒である」が14.7%と高くなっています。

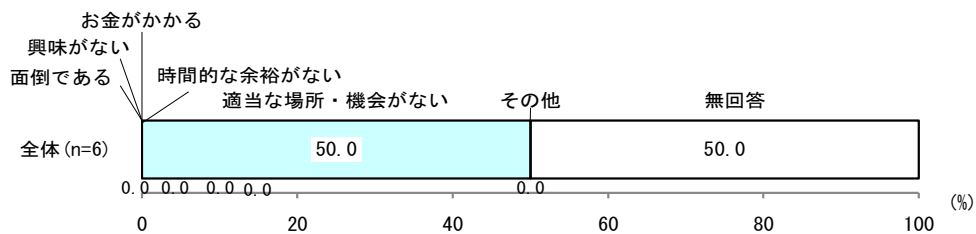


<7 たばこ・空き缶等のポイ捨てや、歩きながらの喫煙をやめる>

・たばこ・空き缶等のポイ捨てや、歩きながらの喫煙をやめることについては、「いつもしている」が80.8%と最も高く、次いで「したことがない」が11.8%、「できるだけしている」が3.2%となっています。

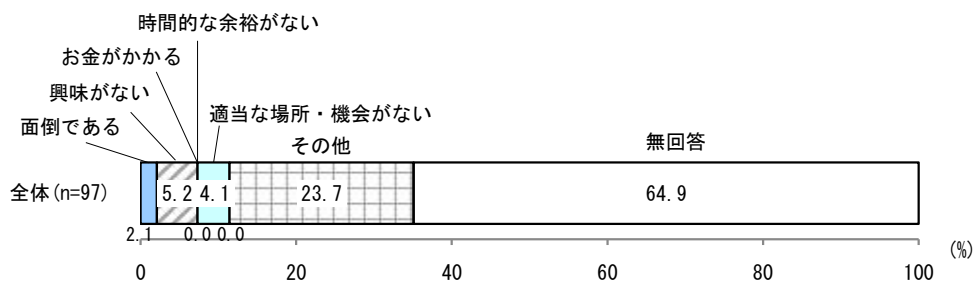


◆「3 時々している」と回答した理由



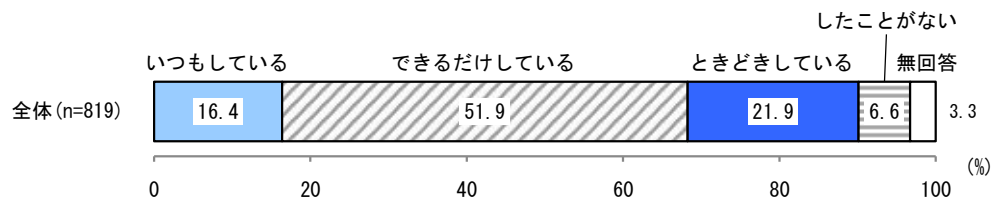
◇「4 したことがない」と回答した理由

・たばこ・空き缶等のポイ捨てや、歩きながらの喫煙をやめることについて「したことがない」と回答した理由としては、「興味がない」が5.2%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が4.1%と高くなっています。



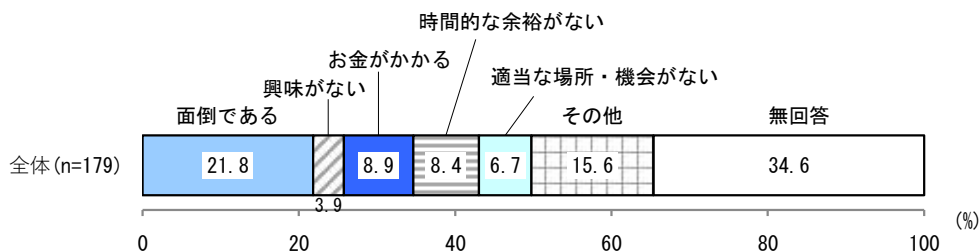
<8 使い捨て製品は買い控える>

・使い捨て製品を買い控えることについては、「できるだけしている」が51.9%、「ときどきしている」が21.9%、「いつもしている」が16.4%となっています。



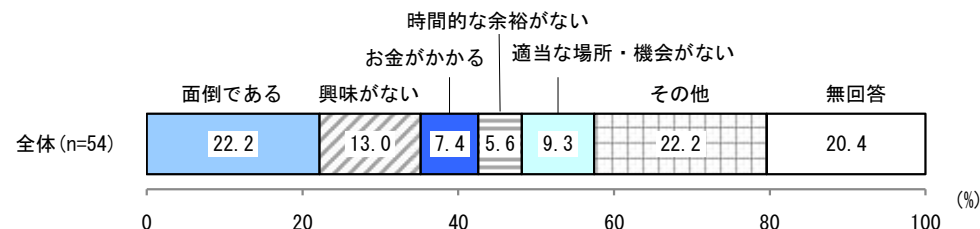
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・使い捨て製品を買い控えることについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が21.8%と最も高く、次いで「お金がかかる」が8.9%と高くなっています。



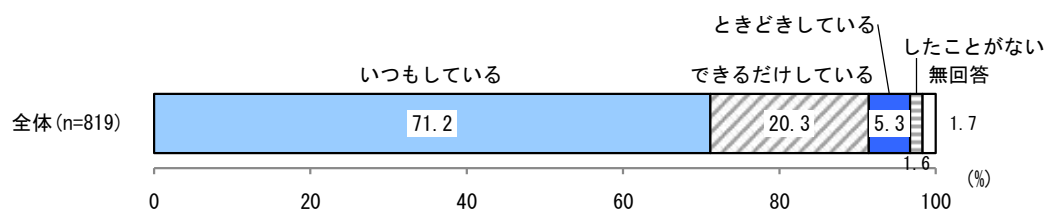
◇「4 したことがない」と回答した理由

・使い捨て製品を買い控えることについて「したことがない」と回答した理由としては、「面倒である」が22.2%と最も高く、次いで「興味がない」が13.0%と高くなっています。



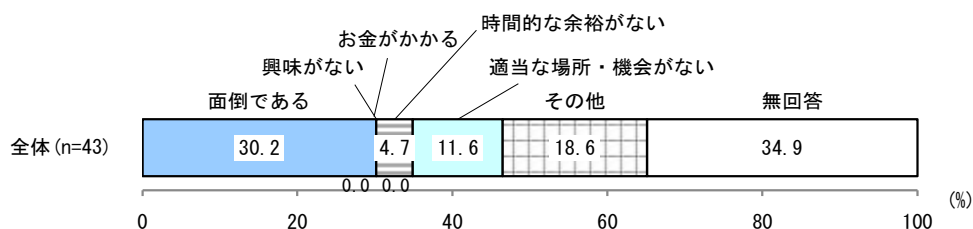
<9 買い物には、マイバッグを持っていく>

・買い物にマイバッグを持っていくことについては、「いつもしている」が71.2%と最も高く、次いで「できるだけしている」が20.3%、「ときどきしている」が5.3%となっています。

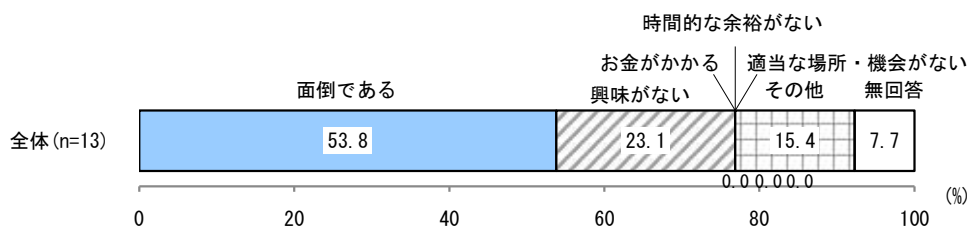


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・買い物にマイバッグを持っていくことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が30.2%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が11.6%と高くなっています。

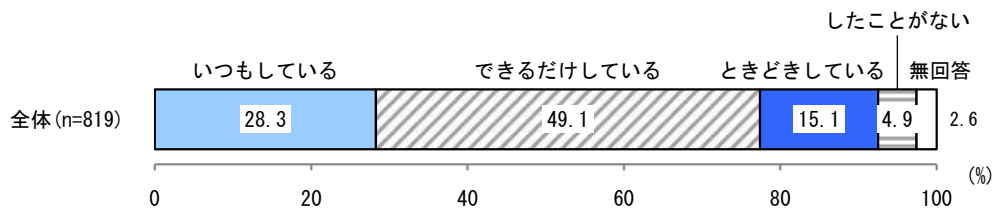


◇「4 したことがない」と回答した理由



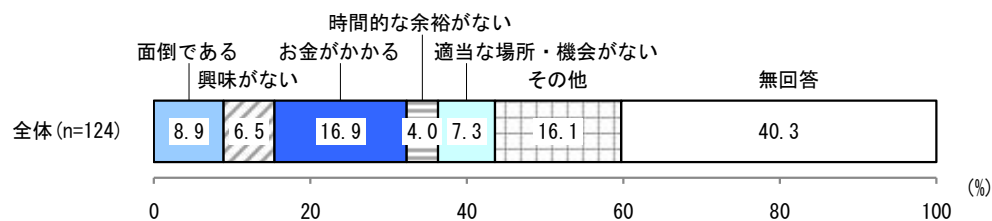
<10 省エネ製品を選んで買う>

・省エネ製品を選んで買うことについては、「できるだけしている」が49.1%と最も高く、次いで「いつもしている」が28.3%、「ときどきしている」が15.1%となっています。



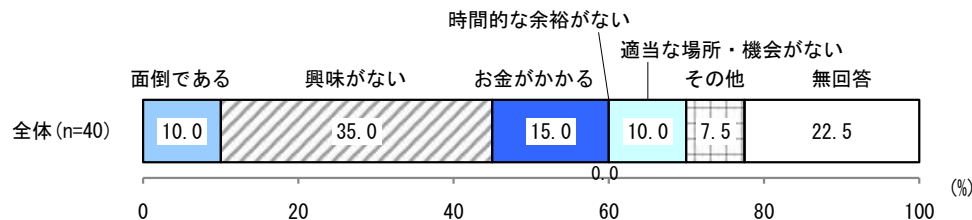
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・省エネ製品を選んで買うことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「お金がかかる」が16.9%と最も高く、次いで「面倒である」が8.9%、「適当な場所・機会がない」が7.3%となっています。



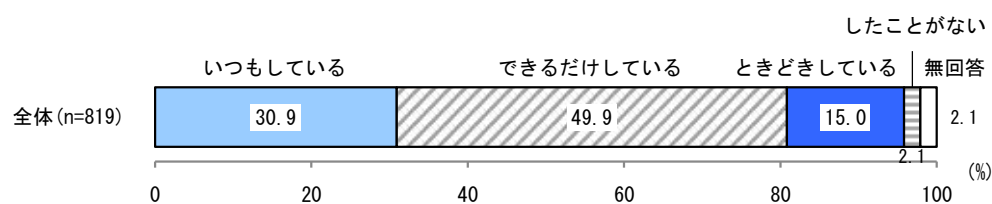
◇「4 したことがない」と回答した理由

・省エネ製品を選んで買うことについて「したことがない」と回答した理由としては、「興味がない」が35.0%と最も高く、次いで「お金がかかる」が15.0%と高くなっています。



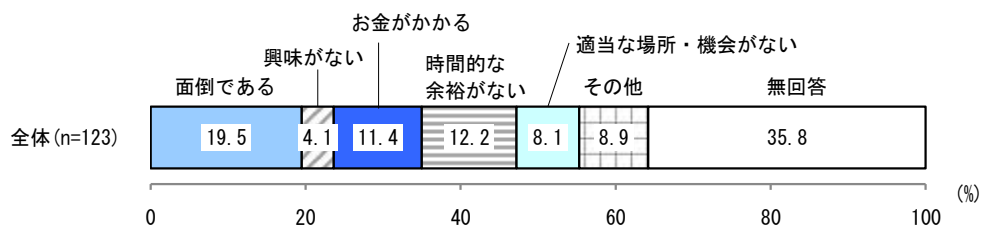
<11 使えるものは修理して使う>

・使えるものは修理して使うことについては、「できるだけしている」が49.9%と最も高く、次いで「いつもしている」が30.9%、「ときどきしている」が15.0%となっています。

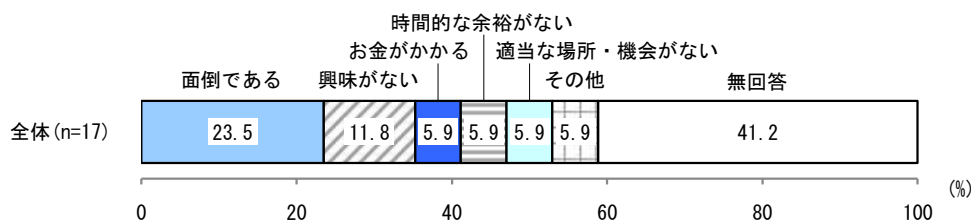


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・使えるものは修理して使うことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が19.5%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が12.2%、「お金がかかる」が11.4%と高くなっています。

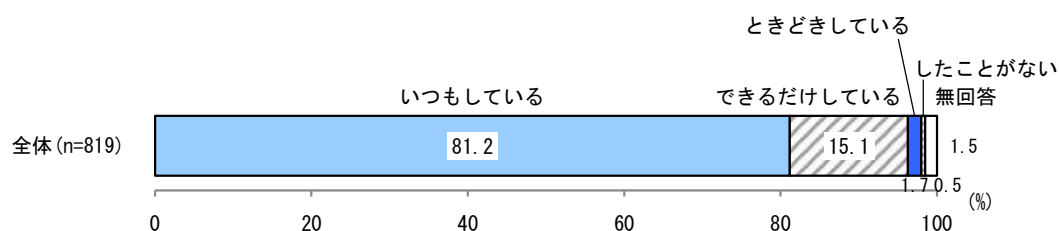


◇「4 したことがない」と回答した理由

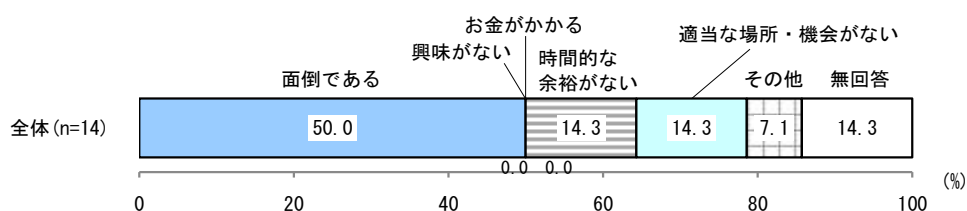


<1 2 ごみは決められた方法に従って、分別して捨てる>

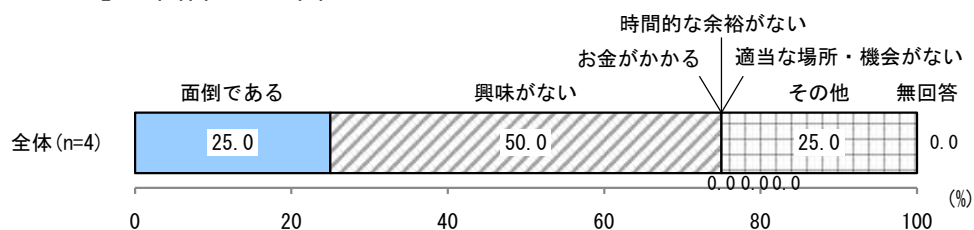
・ごみは決められた方法に従って、分別して捨てることについては、「いつもしている」が81.2%と最も高く、次いで「できるだけしている」が15.1%になっています。



◆「3 時々している」と回答した理由

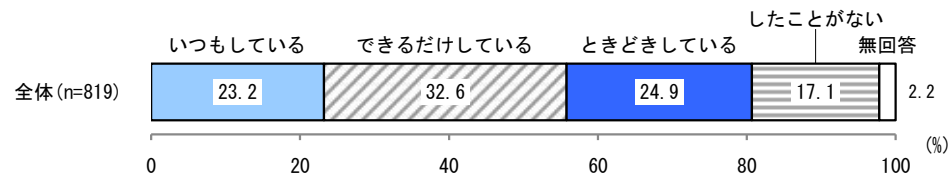


◇「4 したことがない」と回答した理由



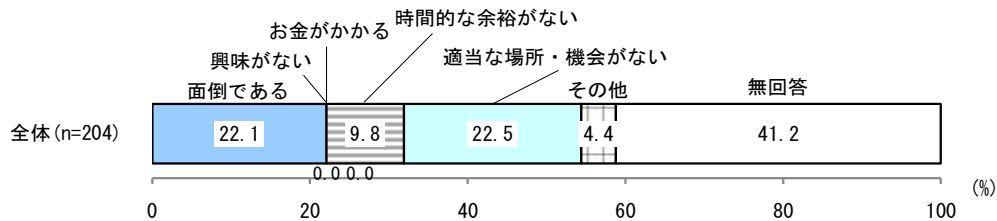
<1 3 まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらう>

・まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらうことについては、「できるだけしている」が32.6%と最も高く、次いで「ときどきしている」が24.9%、「いつもしている」が23.2%となっています。



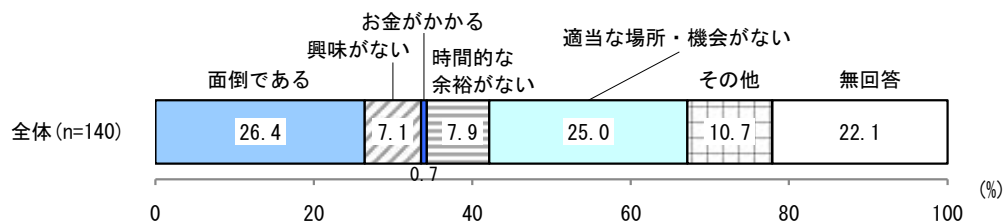
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらうことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「適当な場所・機会がない」が22.5%と最も高く、次いで「面倒である」が22.1%と高くなっています。



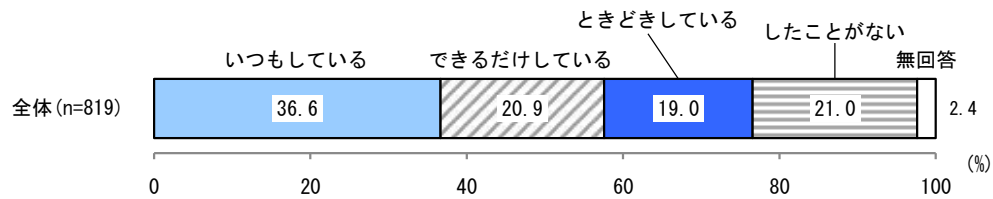
◇「4 したことがない」と回答した理由

・まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらうことについて「したことがない」と回答した理由としては、「面倒である」が26.4%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が25.0%と高くなっています。



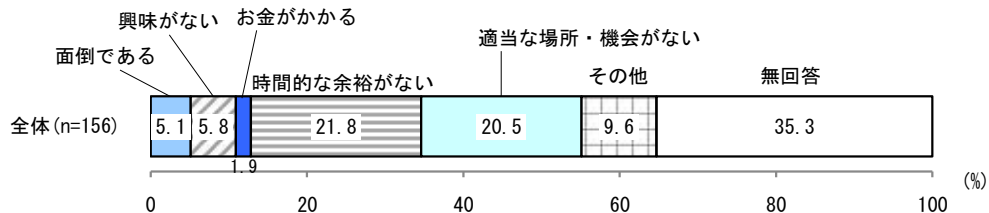
<1 4 庭やベランダなどで、緑や草花などを育てる>

・庭やベランダなどで、緑や草花などを育てることについては、「いつもしている」が36.6%と最も高く、次いで「したことがない」が21.0%、「できるだけしている」が20.9%となっています。



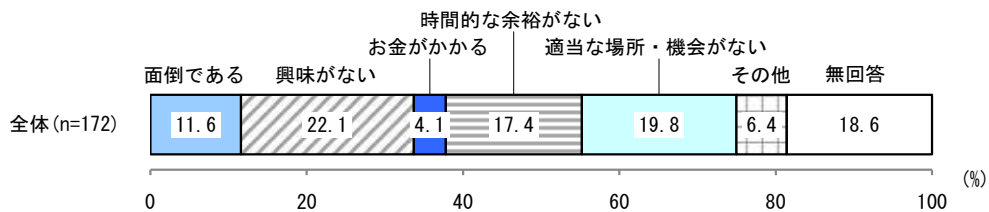
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・庭やベランダなどで、緑や草花などを育てることについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が21.8%と最も高く、「適当な場所・機会がない」が20.5%と高くなっています。



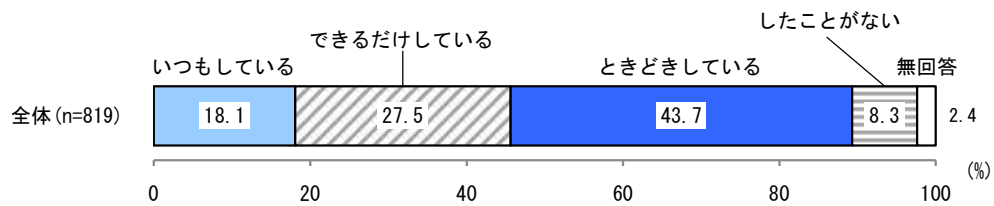
◇「4 したことがない」と回答した理由

・庭やベランダなどで、緑や草花などを育てることについて「したことがない」と回答した理由としては、「興味がない」が22.1%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が19.8%と高くなっています。



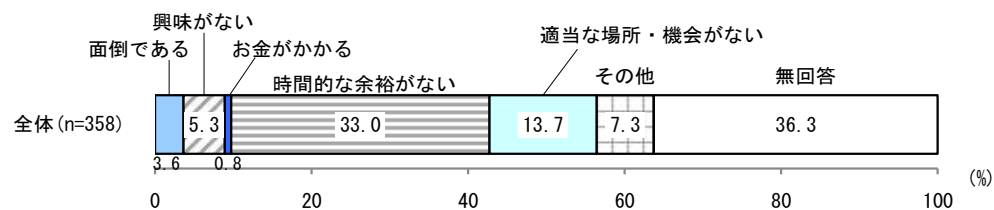
<1 5 山や海などに行き、自然と触れ合う>

・山や海などに行き、自然と触れ合うことについては、「ときどきしている」が43.7%と最も高く、次いで「できるだけしている」が27.5%、「いつもしている」が18.1%となっています。



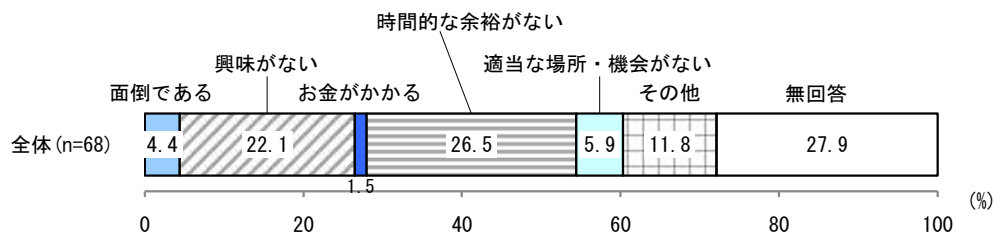
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・山や海などに行き、自然と触れ合うことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が33.0%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が13.7%と高くなっています。



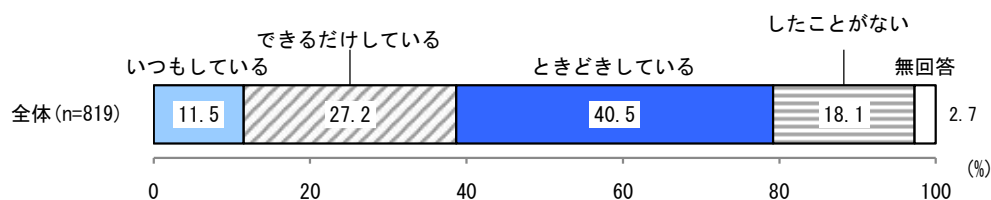
◇「4 したことがない」と回答した理由

・山や海などに行き、自然と触れ合うことについて「したことがない」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が26.5%と最も高く、次いで「興味がない」が22.1%と高くなっています。



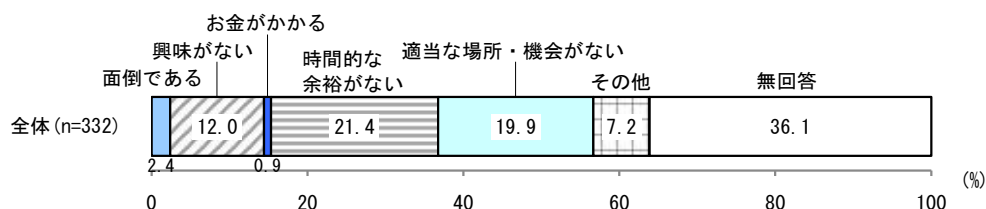
<1 6 地域の歴史や歴史資源に関心を持つ>

・地域の歴史や歴史資源に関心を持つことについては、「ときどきしている」が40.5%と最も高く、次いで「できるだけしている」が27.2%、「いつもしている」が11.5%となっています。



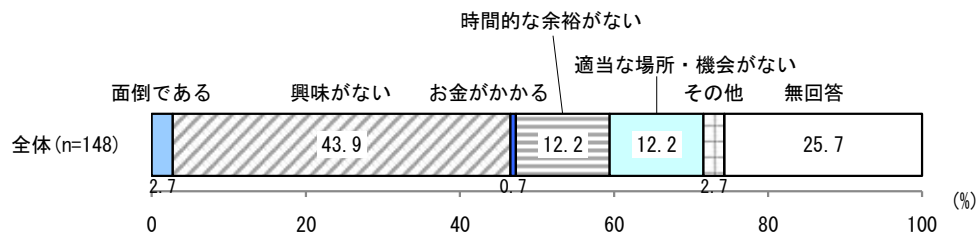
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・地域の歴史や歴史資源に関心を持つことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が21.4%と最も高く、「適当な場所・機会がない」が19.9%、「興味がない」が12.0%と高くなっています。



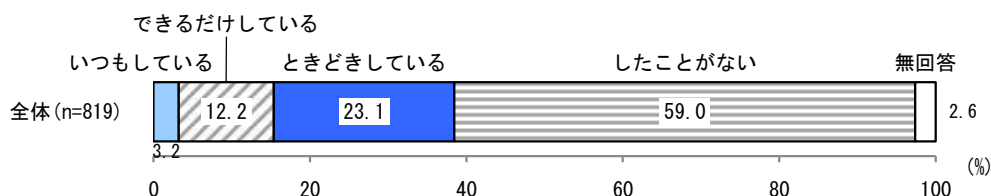
◇「4 したことがない」と回答した理由

・地域の歴史や歴史資源に関心を持つことについて「したことがない」と回答した理由としては、「興味がない」が43.9%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」と「適当な場所・機会がない」がそれぞれ12.2%と高くなっています。



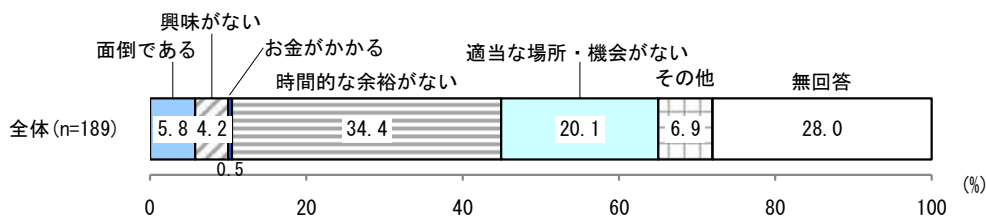
<1 7 緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加する>

・緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加することについて、「したことがない」が59.0%と最も高く、次いで「ときどきしている」が23.1%、「できるだけしている」が12.2%となっています。



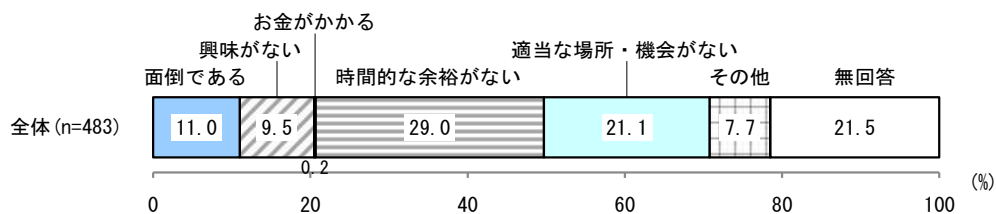
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加することについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が34.4%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が20.1%と高くなっています。



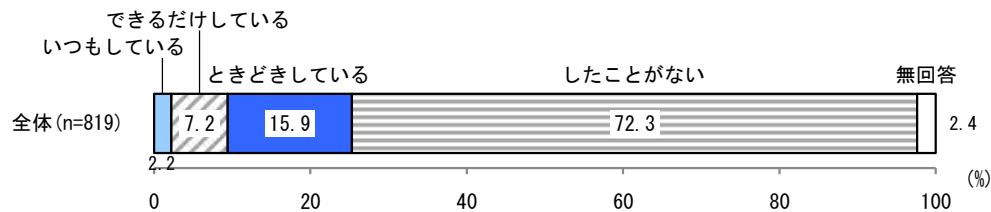
◇「4 したことがない」と回答した理由

・緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加することについて「したことがない」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が29.0%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が21.1%と高くなっています。



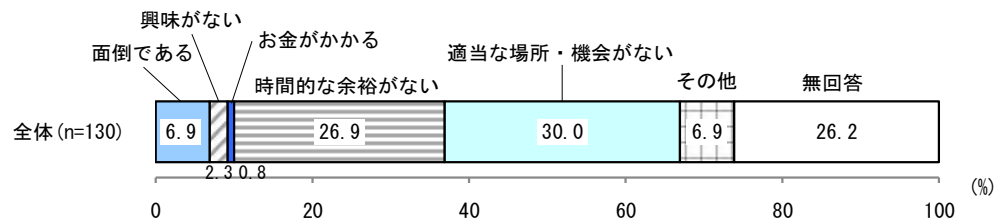
<18 自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加する>

・自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加することについては、「したことがない」が72.3%と最も高く、次いで「ときどきしている」が15.9%、「できるだけしている」が7.2%となっています。



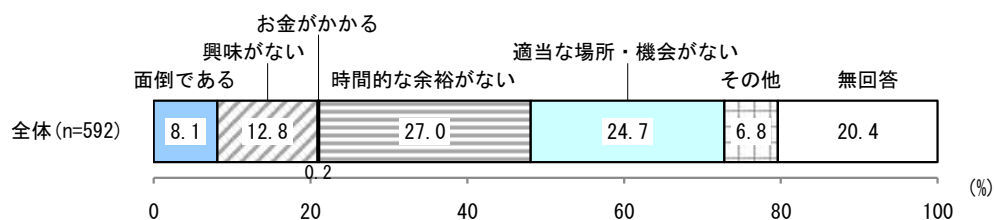
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加することについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「適当な場所・機会がない」が30.0%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が26.9%と高くなっています。



◇「4 したことがない」と回答した理由

・自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加することについて「したことがない」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が27.0%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が24.7%、「興味がない」が12.8%と高くなっています。



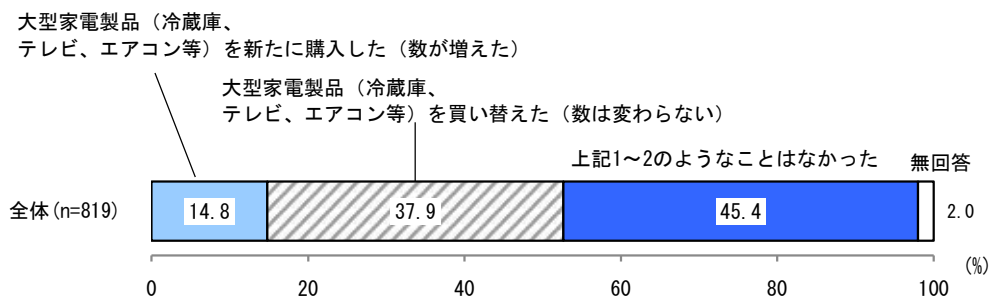
5. ご家庭での環境配慮製品の導入状況について

1) この3年間でのご家庭での導入状況について

1) この3年間で、あなたのご家庭では次のようなことがありましたか？

<① 家電製品等について（1つに○）>

・家電製品等については、「上記1※1～2※2のようなことはなかった」が45.4%と最も高く、次いで「大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を買い替えた（数は変わらない）」が37.9%、「大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を新たに購入した（数が増えた）」が14.8%となっています。

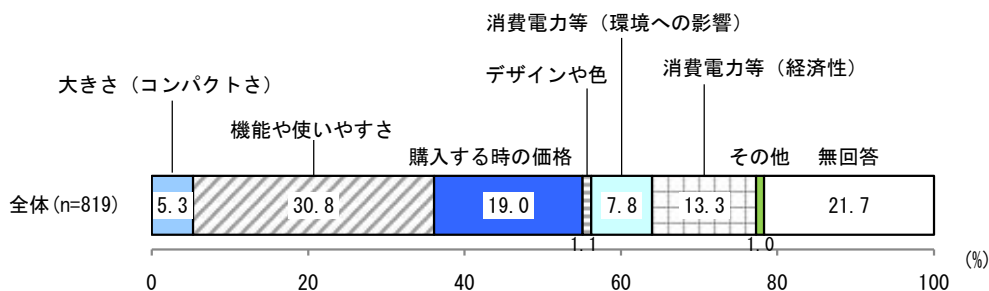


※1・・・大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を新たに購入した（数が増えた）

※2・・・大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を買い替えた（数は変わらない）

<② また、上記を購入の際（又は今後の購入の際）、最も重視した（重視する）ことを次の中から1つ選び、○で囲んでください。（1つに○）>

・大型家電製品を購入の際（又は今後購入の際）に最も重視した（重視する）ことについては、「機能や使いやすさ」が30.8%と最も高く、次いで「購入する時の価格」が19.0%、「消費電力等（経済性）」が13.3%となっています。

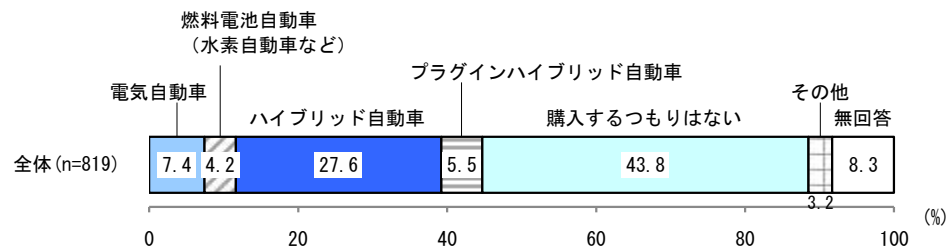


2) 電動車について

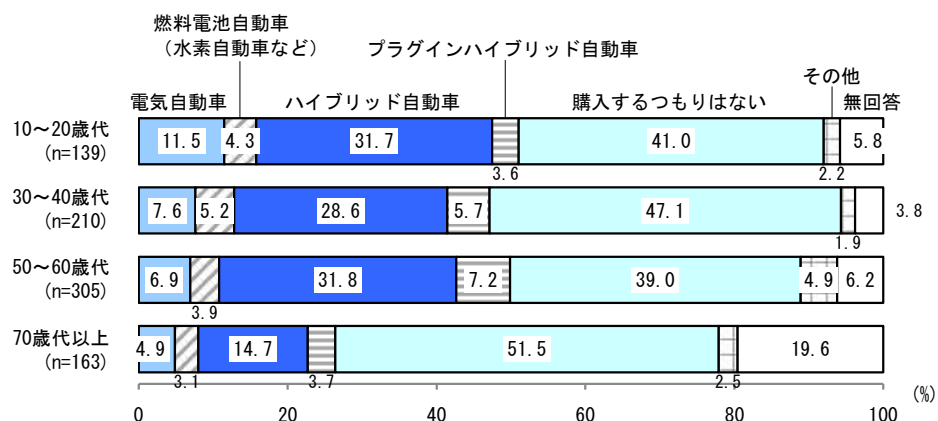
2) 電動車(電気自動車、燃料電池自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車)についてお聞きします。

<① どのような電動車を購入しましたか(もしくは今後購入したいですか)?(1つに○)>

・電動車を購入したか(もしくは今後購入したいか)については、「導入するつもりはない」が43.8%と最も高く、次いで「ハイブリッド自動車」が27.6%、「電気自動車」が7.4%となっています。

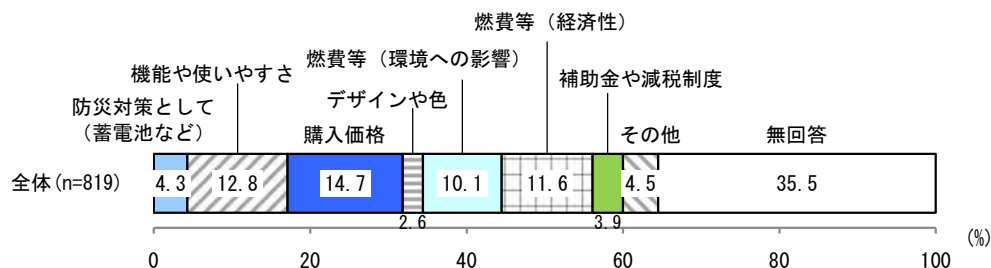


・年齢別にみると、10～20歳代で「電気自動車」が11.5%となっています。また、70歳代以上で「購入するつもりはない」が51.5%と高くなっています。

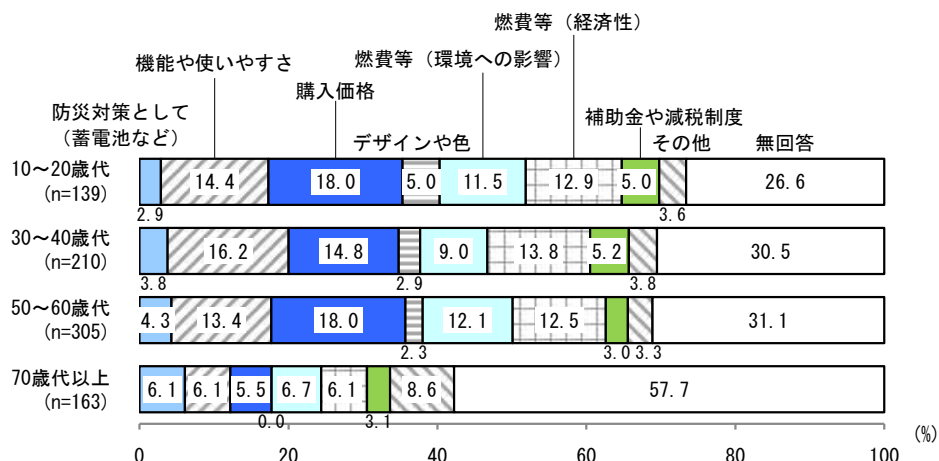


<② 上記の電動車を購入するにあたり、どのような点を重視しましたか(もしくは重視したいですか)?(1つに○)>

・電動車を購入するにあたって重視したこと(重視したいこと)については、「購入価格」が14.7%と最も高く、次いで「機能や使いやすさ」が12.8%、「燃費等(経済性)」が11.6%となっています。

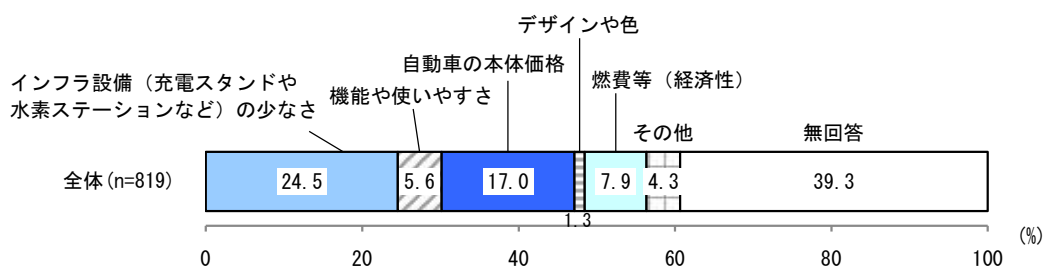


・年齢別にみると、10～20歳代、50～60歳代で「購入価格」がそれぞれ18.0%となっています。また、70歳代以上で「防災対策として(蓄電池など)」が6.1%と高くなっています。

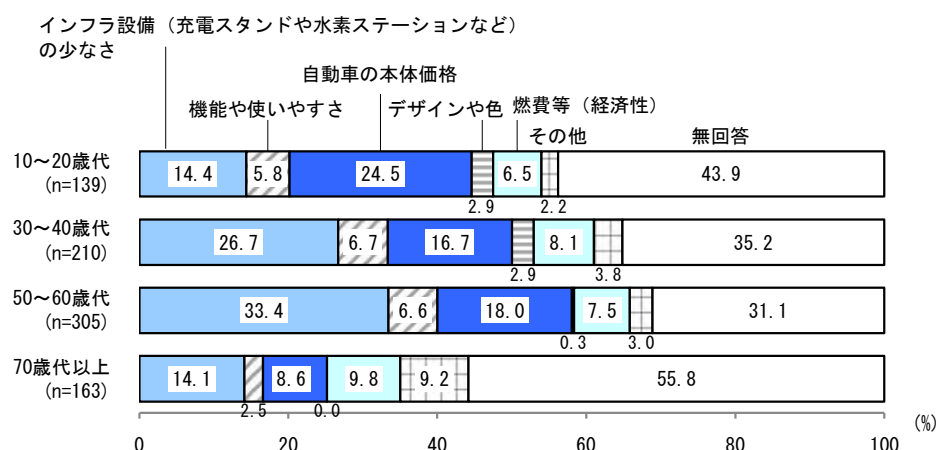


＜③ 上記の電動車を購入するにあたり、どのような点が課題と高くなっていますか？（1つに○）＞

・電動車を購入するにあたっての課題としては、「インフラ設備(充電スタンドや水素ステーションなど)の少なさ」が24.5%と最も高く、次いで「自動車の本体価格」が17.0%、「燃費等(経済性)」が7.9%となっています。

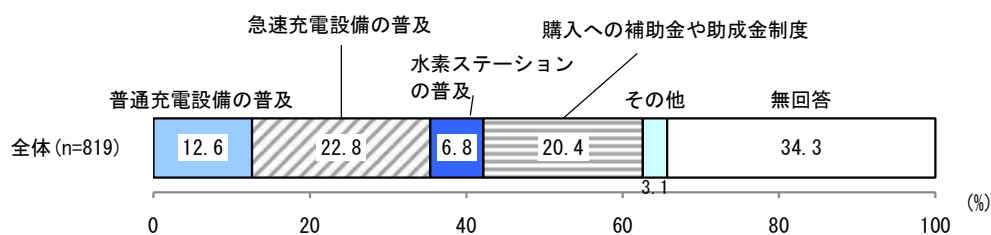


・年齢別にみると、10～20歳代で「自動車の本体価格」が24.5%、50～60歳代で「インフラ設備(充電スタンドや水素ステーションなど)の少なさ」が33.4%と高くなっています。

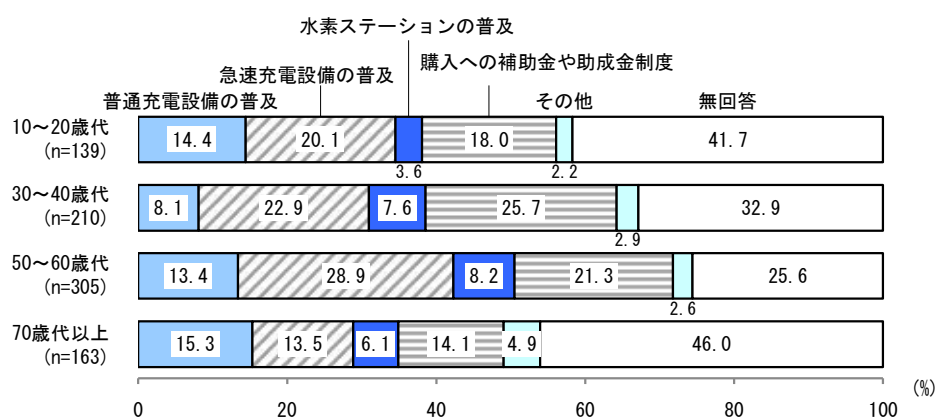


<④ 今後、電動車が普及するにあたり、どのような点を望みますか？（1つに○）>

・今後電動車が普及するにあたって望むことについては、「急速充電設備の普及」が22.8%と最も高く、次いで「購入への補助金や助成金制度」が20.4%、「普通充電設備の普及」が12.6%となっています。



・年齢別にみると、50～60歳代で「急速充電設備の普及」が28.9%となっています。また、30～40歳代で「購入への補助金や助成金制度」が25.7%、70歳代以上で「普通充電設備の普及」が15.3%と高くなっています。



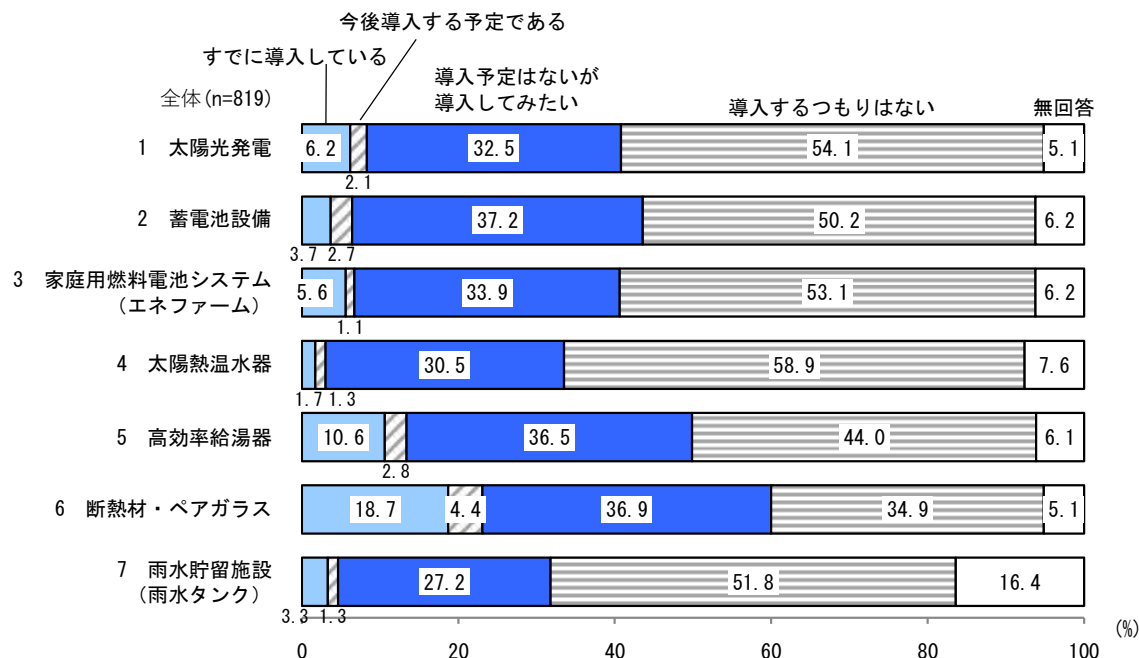
3) 再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備について

3) 国は、エネルギー政策の基本的な方向性を示す中で再生可能エネルギーの導入を最大限進めていく方針を示しています。

あなたのお宅では、再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備を導入しているか又は導入する予定はありますか。それぞれの設備について、あなたのご家庭の状況に最もあてはまる番号(1～4)を1つずつ選び、○で囲んでください。(1つに○)

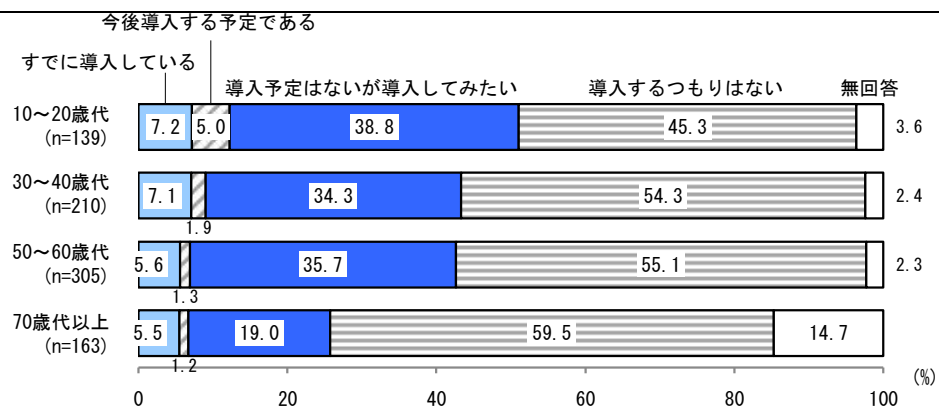
・再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備の導入予定については、「すでに導入している」と「今後導入する予定である」、「導入予定はないが導入してみたい」を合わせた『導入に前向きな層』が「断熱材・ペアガラス」で60.0%と最も高く、次いで「高効率給湯器」が49.9%、「蓄電池設備」が43.6%となっています。

一方で、「導入するつもりはない」は「太陽熱温水器」で58.9%と最も高く、次いで「太陽光発電」が54.1%、「家庭用燃料電池システム(エネファーム)」が53.1%となっています。



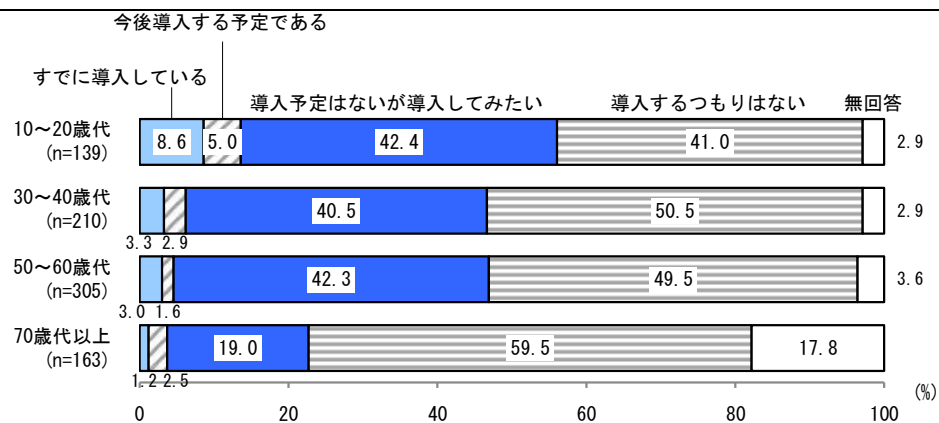
<1 太陽光発電>

・年齢別表



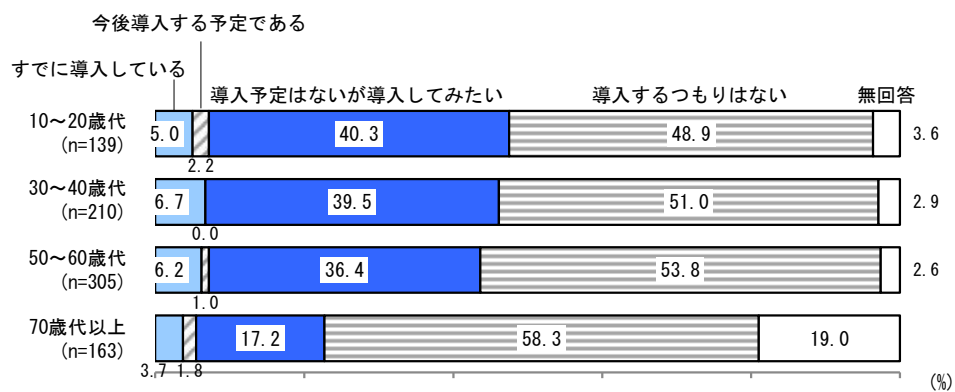
<2 蓄電池設備>

・年齢別表



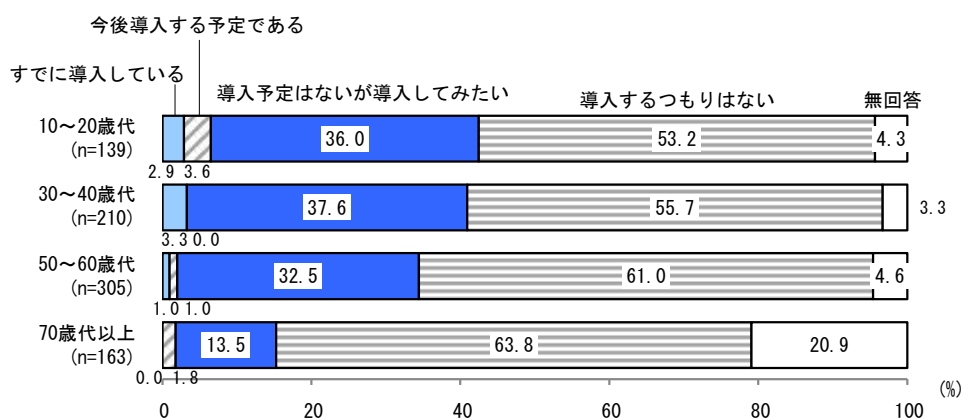
<3 家庭用燃料電池システム（エネファーム）>

・年齢別表



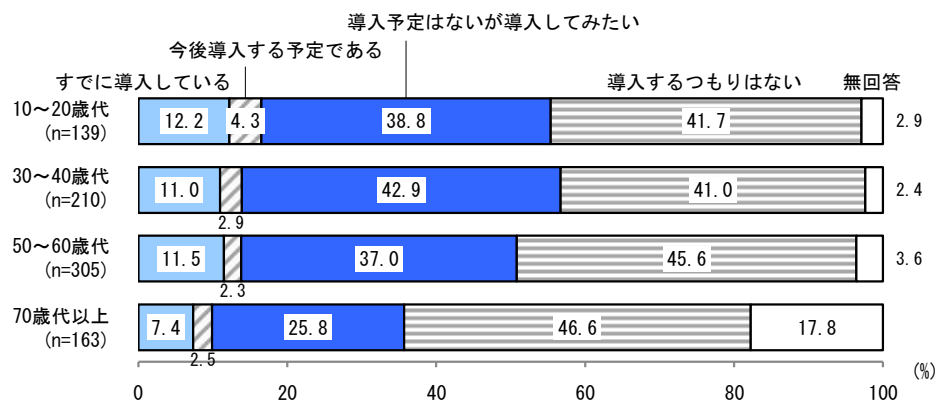
<4 太陽熱温水器>

・年齢別表



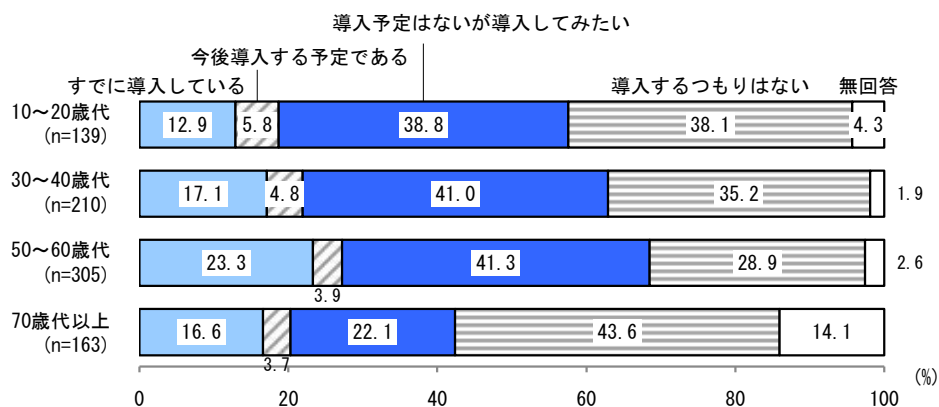
<5 高効率給湯器>

・年齢別表



<6 断熱材・ペアガラス>

・年齢別表



<7 雨水貯留施設（雨水タンク）>

・年齢別表

